

R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事

■ 図面リスト 全図面枚数（36枚）									
意匠図（B・36枚）									
図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
B－001	特記仕様書－1	B－022	改修立面図－1						
B－002	特記仕様書－2	B－023	改修立面図－2						
B－003	特記仕様書－3	B－024	調査立面図－1						
B－004	特記仕様書－4	B－025	調査立面図－2						
B－005	特記仕様書－5	B－026	調査立面図－3						
B－006	配置図、付近見取図	B－027	調査立面図－4						
B－007	既存1階平面図、仮設図〔参考〕	B－028	改修矩形図－1						
B－008	既存2階平面図、仮設図〔参考〕	B－029	改修矩形図－2						
B－009	既存屋根伏図、仮設図	B－030	改修1階天井伏図						
B－010	既存立面図－1	B－031	改修2階天井伏図						
B－011	既存立面図－2	B－032	撤去改修部分詳細図－1						
B－012	既存矩計図－1	B－033	撤去改修部分詳細図－2						
B－013	既存矩計図－2	B－034	撤去改修部分詳細図－3						
B－014	既存1階天井伏図	B－035	撤去改修部分詳細図－4						
B－015	既存2階天井伏図	B－036	支障物件確認図						
B－016	既存建具1階平面図								
B－017	既存建具2階平面図								
B－018	既存建具表－1								
B－019	既存建具表－2								
B－020	改修1階平面図（床）								
B－021	改修2階平面図（床）								

課 長	副 課 長	課長補佐	係 長	係 長	課 員	担 当

1章 一般共通事項

項 目

特 記 事 項

5. 施工調査

◎本工事の着手時に、給排水、ガス管、地下埋設物等の調査を行う。調査期間は 2 週間とする。
切り回し時期については、 頃とする。

◎解体前に大気汚染防止法に基づくアスベスト等の特定建築材料に該当するものが使用されていないか調査しあれば監督員の指示に従うこと。

◎解体前に、照明器具及びトランス内進相コンデンサのPCBの有無を調査し、有れば監督員の指示に従うこと。

6. 材料・製品等

◎本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS又はJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の(1)から(3)の事項を満たすものとする。
(1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
(2) 法令等で定める許可、認定又は免許を取得していること。
(3) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
なお、「評価名簿による」と記載されているものは、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料等評価名簿(最新版)」記載品を指すものとする。

◎受注者は、本工事で使用する建築材料・製品等（以下「建材等」という）の発注の際には、発注前に、「生コンクリート使用承諾願」、「材料使用承諾願」、「木材使用承諾願」を監督員へ提出しなければならない。

◎受注者は、工事完了後、請負金額が500万円以上の工事において、「木材使用実績報告書」（電子データ）、「建設資材使用実績報告書」（電子データ）を監督員に提出しなければならない。

◎県産木材の使用
(1) 受注者は、工事目的物及び指定仮設で木材を使用する場合並びにコンクリート打設用型枠を使用する場合、原則として県産木材を使用しなければならない。ただし、特段の理由がある場合にはこの限りでない。
(2) 「県産木材」とは、「徳島県内の森林で育成した木材」のことであり、「徳島県内の森林で育成した木材」とは次のことである。
① 徳島県木材認証制度により、県内産であることが「産地認証」された木材
② ①以外において、徳島県内の森林で育成したことが確認された木材
(3) 受注者は、請負金額が500万円以上の工事について、県産木材以外の木材を使用する場合は、県産木材を使用できない理由を記載した書面及び確認資料を事前に監督員に提出し、承諾を得なければならない。
(4) 受注者は、県産木材を使用する前に、徳島県木材認証機構から発行される「産地認証」証明書の写しにより県産木材であることを示す書類を監督員へ提出しなければならない。
(5) 県内の森林から直接調達するなど、前項により難しい場合は木材調達先の産地及び相手の氏名等を記入した書類を監督員へ提出しなければならない。

◎製材等(製材、集成材、合板、単板積層材)、フローリング、再生木質ボード(パーティクルボード、繊維板、木質系セメント板)については、合法性に係る確認(「産地認証」及び「品質認証」を含む。)が行われたものを使用する。ただし、機能上、需給上など正当な理由により確保が困難であり、使用できない場合には監督員と協議するものとし、監督員の承諾を得るものとする。
また、それらの木質又は紙の原料となる原木についての合法性に係る確認は、林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン(平成18年2月15日)」に準拠して行うものとし、監督員に合法証明書を提出するものとする。ただし、平成18年4月1日より前に伐採業者が加工・流通業者等と契約を締結している原木に係る合法性の確認については、平成18年4月1日の時点で原料・製品等を保管している者が証明書に平成18年4月1日より前に契約を締結していることを記載した場合には、上記ガイドラインに定める合法な木材であることの証明は不要とする。

◎改構仕に記載されていない特別な材料の仕様・工法は、監督員の承諾を受けて、当該製品の仕様及び指定工法による。

項 目

特 記 事 項

◎県内産資材の使用
(1) 受注者は、木材以外の建設資材を使用する工事を施工する場合、原則として県内産資材を使用しなければならない。ただし、特段の理由がある場合はこの限りでない。なお、WTO対象工事については、県内産資材を優先して使用するよう努めるものとする。
(2) 受注者は、請負金額が500万円以上の工事について、県内産資材以外の資材を使用する場合は、県内産資材を使用できない理由を記載した書面及び確認資料を事前に監督員に提出し、承諾を得なければならない。
(3) 受注者は、工事完了後、請負金額が500万円以上の工事において、「建設資材使用実績報告書」を監督員に提出しなければならない。

県内産資材(次のいずれかに該当するもの)
① 材料の主な部分を県内産出の原材料を使用している製品
② 徳島県内の工場で加工、製造された製品
注1 部材、部品が県外製品であっても、県内の工場で加工、製造した製品(二次製品)であれば県内産資材として取り扱う。
注2 県内企業が県外に立地した工場(自社工場)で加工、製造した製品も県内産資材として取り扱う。
注3 公共建築工事標準仕様書その関連する示方書等の基準を満たす資材、製品であること。

◎県内産再生砕石の原則使用
受注者は、再生砕石を使用する場合、県内の再資源化施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)第15条第1項に基づく許可を有する施設(同法第15条の2の5第1項に基づく変更の許可において同じ。))で製造された再生砕石を原則として使用しなければならない。

◎受注者は、徳島県内に主たる営業所を有する者から調達した建材等(県内企業調達建材等)を優先して使用するよう努めなければならない。なお、県内企業調達建材等以外を使用する場合は、県内企業調達建材等を使用しない理由を記載した理由書を監督員に提出しなければならない。

◎本工事に使用する建築材料は、設計図書に規定する所要の品質及びび性能を有するものとし、次の(1)から(5)を満たすものとする。
(1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板及び仕上り塗材は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
(2) 保温材、緩衝材、断熱材は、ホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
(3) 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
(4) 塗料は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
(5) (1)、(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。

◎工事現場監督員は常駐できないので、疑問な点、その他打合せ決定を要する事項は、監督員の出向した時、又は営繕課へ問い合わせ、工事に滞漏のないようにすること。

◎施工にあたっては、設計図書に従って忠実に施工すること。不都合な工法等を発見した場合は、工事が進行済みであっても根本的な手直しを命ずるので、注意して施工すること。手直し工事は、受注者の責任において実施し、それに要する費用は受注者の負担とする。

7. 化学物質を発散する建築材料等

8. 施工

項 目

特 記 事 項

9. 技能士の適用

◎技能士の適用については、次の技能検定作業(以下、「作業」という。)のうち各工事に適用する作業を指定するものとする。
技能士は、職業能力開発促進法による一級技能士又は二級技能士の資格を有する者とし、資格を証明する資料を監督員に提出すること。
技能士は、適用する工事作業中、1名以上の者が自ら作業をするとともに、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行うこと。技能士は、氏名、検定職種、技能士番号等県が指定した内容を記載した名札等により、資格を明示するものとする。
なお、指定のない作業についてもその活用を図るよう努めることとする。
○印 …… 適用作業

○

工事種目	技能検定職種	技 能 検 定 作 業
仮設	とび	○ とび作業
鉄筋	鉄筋施工	・ 鉄筋組立て作業
コンクリート	コンクリート圧送施工	・ コンクリート圧送工事作業
型枠	型枠施工	・ 型枠工事作業
鉄骨	鉄工	・ 構造物鉄工作業
防水	防水施工	・ アスファルト防水工事作業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴムシート防水工事作業 ・ 塩化ビニルシート防水工事作業 ・ セメント系防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 改質7ｽﾌｯﾄｼｰﾄｰﾅ工法防水工事作業 ・ 改質7ｽﾌｯﾄｼｰﾄ常温粘着工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業
タイル	タイル張り	・ タイル張り作業
木	建築大工	・ 大工工事作業
屋根及びとい	建築板金	・ 内外装板金作業
金属	建築板金	・ かわらぶき作業
左官	左官	・ 左官作業
建具	建具製作	・ 木製建具手加工作業 ・ 木製建具機械加工作業
	サッシ施工	・ ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	・ ガラス工事作業
塗装	塗装	○ 建築塗装作業
内装	内装仕上り施工	・ プラスチック系床仕上げ工事作業 ・ カーペット系床仕上げ工事作業 ・ 鋼製下地工事作業 ・ ボード仕上げ工事作業 ・ カーテン工事作業 ・ 木質系床仕上げ工事作業
	表装	・ 表具作業 ・ 壁装作業
配管	配管	・ 建築配管作業
植栽	造園	・ 造園工事作業
機械設備	冷凍空調調和機器施工	・ 冷凍空調調和機器施工作業

10. 工事検査及び技術検査

◎設計図書(各施工計画書を含む)に定められた工程が完了した時、報告書を提出し、監督員の検査等を受け、承諾を受けて次の工程に進むこと

◎試験等によらなければ、確認できない工事(製品)については、試験等計画書(施工計画書に記載)を提出し、監督員の承諾を受け試験を行い、その結果を報告し承認を得ること。

◎次表により中間検査の対象工事となった場合は、原則として次表の実施回数以上の中間検査を実施するものとする。ただし、工事検査員が認める場合は、一般入札工事に限り、これによらないことができる。

当初請負対象額	一般入札工事	低入札工事
3千万円未満	－	1回
3千万円以上5千万円未満	－	2回
5千万円以上1億円未満	1回	2回
1億円以上	2回	3回

(注) 低入札工事とは、低入札価格調査工事の調査基準価格を下回って落札した工事をいう。
一般入札工事とは、低入札工事以外の工事をいう。

◎中間検査の実施時期は、当該工事の工程を考慮し施工上の重要な時点で行うものとし、契約締結後速やかに監督員と協議すること。

◎中間検査が部分払検査と同時期になる場合は、中間検査を省略することができる。

徳島県県土整備部営繕課

●工事名

R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事

●図面番号

B-002

有 限 会 社

佐 藤 建 築 企 画 設 計

●図面名

特記仕様書－ 2

●縮尺

NON

徳島市幸町 1 丁 目 4 3 番 地

T E L (0 8 8) 6 2 5 - 1 7 5 9

管理建築士

板 東 毅

1 級 建 築 士 登 録

3 3 3 7 0 4 号

1章 一般共通事項

項目

特記事項

11. 完成図等

◎電子納品： 対象

◎提出書類

- ・竣工図（製本3部、電子データ2部）（ A4 ・ A3 **A2** 原図版 ）
- ・工事写真（写真帳1部（**着手前**）・**竣工**），電子データ2部）

・使用材料一覧表(4部（うち3部は竣工図表紙裏面に貼付）, 電子データ2部)

・保金に関する資料

◎竣工図は関係図面（データ貸与）を修正して作成すること。
竣工図データは、関係図面（データ貸与）を修正して作成し、PDF形式、SFC形式及びオリジナル形式をCD-Rに保存する。

◎工事写真の電子データはしゅん工、着工前、資材、施工状況の順に整理する。
しゅん工写真については、工事目的物の状態が、 資材、施工状況等については、不可視不文の出来形が写真で的確に確認できること。

◎工事写真の撮影は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領」によること。

区 分	サ イ ズ
着 工 前	カラー、手札版又はサービスサイズ
工 事 中	カラー、手札版又はサービスサイズ
竣 工	カラー、手札版又はサービスサイズ

◎工事完成撮影は、専門家に（ よる **よらない** ）ものとする。

◎受注者は、建築工事を施工する場合、原則として「徳島県電子納品運用ガイドライン【建築工事編】」に基づいて調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品(以下「電子納品」という。)すること。

12. 火災保険

◎対象物
工事目的物及び検査済材料(支給材料を含む)について付保すること。

◎付保除外工事
次に掲げる単独工事については、付保を除外できる。
(1) 杭及び基礎工事
(2) コンクリート躯体工事
(3) 屋外付帯工事
(4) その他実状を判断の上、必要がないと認めた場合(外壁補修工事等)

◎付保する時期及び金額
鉄筋コンクリート造の場合は躯体工事完了時に、木造及び鉄骨造の場合は基礎工事完了時に、請負金額相当額を付保する。
また、模様替え工事等については、工事着手時に請負金額相当額を付保する。

◎保険終期
工事完成期日に14日を加えた期日とする。
なお、工期延伸した場合には、保険の期間も延長すること。

◎その他
(1) 建設工事保険に付保した場合は、火災保険に付保したものとみなす。
(2) 付保する時期以降に出来高払いを行う場合は、受注者は保険契約の証券の写しを出来高払いの書類に添付すること。

13. デジタル工事写真の黒板情報電子化

◎受注者は、デジタル工事写真の黒板情報電子化の実施を希望する場合は、監督員の承諾を得たうえで、デジタル工事写真の黒板情報電子化対象工事（以下、「対象工事」という）とすることができる。

◎対象工事は、徳島県CALS/ECホームページ掲載の「デジタル工事写真の黒板情報電子化の運用について（県土整備部）」に記載された全ての内容を適用することとする。

2章 改修仮設工事

項目

特記事項

1. 一般事項

◎着工に先立ち、敷地境界、既存構造物、敷地の高低差地下埋設物の確認、近隣建築物及び工作物の現状確認、排水経路及び配水管の流末処理の確認並びに敷地周辺の状況確認を行うこと。

2. 足場等

◎仮設機材及び経年仮設機材の使用については、次の規格又は認定基準(以下「規格等」という。)に適合するものを使用すること。
①労働安全衛生法に基づく構造規格
②(社)仮設工業会の認定基準
また、厚生労働省の「経年仮設機材の管理指針」の基づく(社)仮設工業会の「適用工場制度」による登録工場及び指定工場等の活用と努めるとともに、前記規格等に定めるもの以外の使用に当たってはあらかじめ強度等を確認した書類を監督員に提出し、承諾を得ること。

◎労働安全衛生法第88条に基づき、労働安全衛生規則別表第7に掲げる機械等（組立から解体までの期間が60日未満を除く）の設置や移転、変更を行う場合は、30日前までに所轄労働基準監督署長に届け出をおこなうこと。
届け出をおこなった場合は、監督員に報告すること。
届け出不要の場合は、その旨監督員に報告すること。

◎労働安全衛生法第88条に基づく届け出の要否に関わらず、足場を設置する場合は、使用開始前に営繕課指定の足場チェックリストを用いて点検した後、監督員の確認を受けること。

◎受注者は、高さが2m以上の箇所で作業を行う場合は、墜落防止に留意し、作業日毎に「墜落防止チェックシート」を活用して点検を行い、その記録を保管すること。

◎外部足場(種類：枠組み本足場 , 仕様：2枚布、D= 90cm、シート仕様：メッシュシート)
・壁つなぎ間隔(水平方向： 8m以下、鉛直方向： 9m以下)
・足場を設置する場合は、原則として「手すり先行工法に関するガイドライン」(2.2.4)の別紙1「手すり先行工法による足場の組み立て等に関する基準」の2の(2) **手すり据置方式** により行うこと。
ただし監督員の承諾を得た場合は、(3)手すり先行専用足場方式により行うことができる。

◎内部足場(種類： , 仕様： 枚布、D= cm)
・壁つなぎ間隔(水平方向： m以下、鉛直方向： m以下)

◎仮囲いを設置する場合は、設置後に「営繕課発注現場安全再確認シート」を活用して点検を行い、その記録を保管すること。

◎仮囲い(仕様：ガードフェンス , H= 1.8 m、L= 120 m)(図示)

◎ゲート(**有** 無、仕様：キャスターゲート H= 1.8 m、W= 4.0 m)

◎足場等の設置業者は、別契約の関係受注者に無償で使用させること.また、安全管理も実施すること。

◎受注者は、つり足場(ゴンドラのつり足場を除く。)、張出し足場又は高さが5メートル以上の構造の足場の組立て、解体又は変更の作業において、材料、器具、工具等を上げ、又はおろすときは、つり綱、つり袋等を労働者に使用させなければならない。また、作業主任者を選任し、その氏名、職務を掲示すること。

◎その他

◎内部進入路の仮設出入口は落下物防護措置を講ずること。(防護方法：コンパネ張程度)

◎既存部分の養生範囲は図示による。(養生方法：ビニルシート)

3. 養生

4. 監督員事務所

◎監督員事務所は（ 設ける(面積 m²程度) **設けない** ）

項目

特記事項

5. 工事用水、電力等

◎既存電力利用（出来る **出来ない** ）、電力料金（有償 ・ 無償 ）
ただし、施設管理者と協議すること。

◎既存用水利用（出来る **出来ない** ）、用水料金（有償 ・ 無償 ）
ただし、施設管理者と協議すること。

6. 工事車両用駐車場
資材置場
現場事務所用地等

◎同用地は、（ 図示の場所に ・ **用意していないので業者にて** ）設けること。
ただし、施設管理者と協議すること。

◎現場事務所及び資材置き場は、（ **図示の場所に** ） ・ **用意していないので業者にて** ）設けること。
ただし、施設管理者と協議すること。

7. 仮設トイレの洋式化

◎受注者は当初請負対象金額（設計金額）1千万円以上7千万円未満の工事において、仮設トイレを設置する場合、原則として「洋式トイレ」を設置しなければならない。また、現場従事者に女性が含まれる場合は、原則として「女性専用トイレ（快適トイレ）」を設置しなければならない。
ただし、特段の理由がある場合はこの限りでない。
◎受注者は、仮設トイレを設置した場合、「仮設トイレ設置報告書」を監督員に提出しなければならない。

○洋式トイレとは、和式トイレの便座部分を洋式化したトイレのこと。
○快適トイレとは、洋式トイレのうち、防臭対策・施錠の強化などが実施された、女性が利用しやすい仮設トイレのこと。

3章 防水改修工事

1. 一般事項

◎別発注工事の防水工事との取り合いが発生するので、注意し施工すること。

2. シーリング

◎シーリング材は、JIS A 5758の規格品とする。

◎プライマーは、被着体及びシーリングの種類により使い分けること。

◎監督員に、シーリング材の有効期限が切れていないことの確認を受けること。

◎シーリング面への仕上塗材仕上げ等を（**行う**）・ 行わない ）。

◎外部に面するシーリング材は、施工に先立ち（**簡易接着性試験**）、引張接着性試験 ）を行う。

記 号	材 質	既 存	施工箇所	改修工法	寸 法	接着試験
SR-1	1成分シリコーン系					
SR-2	2成分シリコーン系					
PS-2	ポリサルファイド系					
MS-2	変成シリコーン		外部建具廻り		15×10	有
PU-2	ポリウレタン系		打継目地		20×10	有

3. とい

◎といの材種（ 塩ビ（カラー） ）

◎防露材の品質について、ホルムアルデヒドの発散量はF☆☆☆☆とする。
ただし、正当な理由により、確保が困難である場合等、ホルムアルデヒドの発散量がF☆☆☆☆の防露材を使用できない場合には、監督員と協議するものとし、監督員の承諾を得るものとする。

◎たてどい受金物の取付けは図示する。

◎保護管の材種（SGP管125φ、100φ DP塗り）

◎大型化粧飾り樹（塩ビ（カラー） 上部網付 ）

◎縫撤去時の降雨については、ポリチューブ等にて対応すること。

○建築基準法に基づき定められた区分等
基準風速Vo=(36)m/s 地表面粗度区分(I ・ II **III**) IV)

徳島県県土整備部営繕課

●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴 ・ 大津 生徒会館外壁改修工事

●図面番号 B-003

有 限 会 社 佐 藤 建 築 企 画 設 計
徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759

●図面名 特記仕様書ー3

●縮尺 NON

管理建築士 板 東 毅
1級建築士登録 3 3 3 7 0 4 号

4章 外壁改修工事		特 記 事 項																																											
1. 外壁改修の施工数量及び調査方法		◎当工事の積算計上数量は、1階部分の調査数量を調査し、全体数量との面積比率により算定した数量の70%を計上している。 ◎施工数量は、次の調査により監督員が承諾し確定した数量に基づき設計変更を行う。（設計変更単価は、県単価で行う） ◎外部足場設置後、施工数量調査を行う。 ◎調査に先立ち、調査内容及び方法等の計画書を作成し監督員の承諾を得ること。また、調査方法等で専門知識が必要な場合は、各工法・材料の専門技術者（製造所等）に依頼すること。																																											
2. 外壁改修工法の種類及び材料		◎コンクリート打ち放し仕上げ外壁																																											
		<table><tr><th>工 法</th><th>ひび割れ部</th><th>欠 損 部</th><th></th></tr><tr><td>樹脂注入工法</td><td>工法： 注入量： ml/本 注入間隔： エポキシ樹脂：</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Uカットシール材 充填工法</td><td>材料： シーリング材：</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シール工法</td><td>材料：</td><td></td><td></td></tr><tr><td>充填工法</td><td></td><td>材料：</td><td></td></tr></table>				工 法	ひび割れ部	欠 損 部		樹脂注入工法	工法： 注入量： ml/本 注入間隔： エポキシ樹脂：			Uカットシール材 充填工法	材料： シーリング材：			シール工法	材料：			充填工法		材料：																					
工 法	ひび割れ部	欠 損 部																																											
樹脂注入工法	工法： 注入量： ml/本 注入間隔： エポキシ樹脂：																																												
Uカットシール材 充填工法	材料： シーリング材：																																												
シール工法	材料：																																												
充填工法		材料：																																											
		◎エポキシ樹脂及びポリマーセメントモルタルの製造所： 評価名簿による。																																											
		◎モルタル塗仕上げ外壁																																											
		<table><tr><th>工 法</th><th>ひび割れ部</th><th>欠 損 部</th><th>浮 き 部</th></tr><tr><td>樹脂注入工法</td><td>工法：自動式低圧 注入量： ml/本 注入間隔：200～300 エポキシ樹脂：軟質形</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Uカットシール材 充填工法</td><td>材料： シーリング材：</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シール工法</td><td>材料：</td><td></td><td></td></tr><tr><td>充填工法</td><td></td><td>材料：</td><td>材料：</td></tr><tr><td>モルタル塗替工法</td><td></td><td>材料： 塗厚： 塗厚による 補強の有無： 仕上げ種類：</td><td>材料： 塗厚： 塗厚による 補強の有無： 仕上げ種類：</td></tr><tr><td>アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注 入工法</td><td></td><td></td><td>エポキシ樹脂： 充填量： 25ml/本 ピン本数 一般： 16本/㎡ 指定： 25本/㎡</td></tr><tr><td>アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注 入工法</td><td></td><td></td><td>エポキシ樹脂： 注入量： ml/本 注入口： 個/㎡ ピン本数 一般： 本/㎡ 指定： 本/㎡</td></tr><tr><td>アンカーピンニング 全面ポリマーセメン トスラリー注入工法</td><td></td><td></td><td>注入量： ml/本 注入口： 個/㎡ ピン本数 一般： 本/㎡ 指定： 本/㎡</td></tr><tr><td>注入口付アンカーピ ンニング部分エポキ シ樹脂注入工法</td><td></td><td></td><td>エポキシ樹脂： 充填量： ml/本 ピン本数 一般： 本/㎡ 指定： 本/㎡</td></tr></table>				工 法	ひび割れ部	欠 損 部	浮 き 部	樹脂注入工法	工法：自動式低圧 注入量： ml/本 注入間隔：200～300 エポキシ樹脂：軟質形			Uカットシール材 充填工法	材料： シーリング材：			シール工法	材料：			充填工法		材料：	材料：	モルタル塗替工法		材料： 塗厚： 塗厚による 補強の有無： 仕上げ種類：	材料： 塗厚： 塗厚による 補強の有無： 仕上げ種類：	アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注 入工法			エポキシ樹脂： 充填量： 25ml/本 ピン本数 一般： 16本/㎡ 指定： 25本/㎡	アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注 入工法			エポキシ樹脂： 注入量： ml/本 注入口： 個/㎡ ピン本数 一般： 本/㎡ 指定： 本/㎡	アンカーピンニング 全面ポリマーセメン トスラリー注入工法			注入量： ml/本 注入口： 個/㎡ ピン本数 一般： 本/㎡ 指定： 本/㎡	注入口付アンカーピ ンニング部分エポキ シ樹脂注入工法			エポキシ樹脂： 充填量： ml/本 ピン本数 一般： 本/㎡ 指定： 本/㎡
工 法	ひび割れ部	欠 損 部	浮 き 部																																										
樹脂注入工法	工法：自動式低圧 注入量： ml/本 注入間隔：200～300 エポキシ樹脂：軟質形																																												
Uカットシール材 充填工法	材料： シーリング材：																																												
シール工法	材料：																																												
充填工法		材料：	材料：																																										
モルタル塗替工法		材料： 塗厚： 塗厚による 補強の有無： 仕上げ種類：	材料： 塗厚： 塗厚による 補強の有無： 仕上げ種類：																																										
アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注 入工法			エポキシ樹脂： 充填量： 25ml/本 ピン本数 一般： 16本/㎡ 指定： 25本/㎡																																										
アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注 入工法			エポキシ樹脂： 注入量： ml/本 注入口： 個/㎡ ピン本数 一般： 本/㎡ 指定： 本/㎡																																										
アンカーピンニング 全面ポリマーセメン トスラリー注入工法			注入量： ml/本 注入口： 個/㎡ ピン本数 一般： 本/㎡ 指定： 本/㎡																																										
注入口付アンカーピ ンニング部分エポキ シ樹脂注入工法			エポキシ樹脂： 充填量： ml/本 ピン本数 一般： 本/㎡ 指定： 本/㎡																																										

項 目	特 記 事 項				
	工 法	ひび割れ部	欠 損 部	浮 き 部	
	注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法			エポキシ樹脂： 注入量： ml/本 注入口： 個/m ² ピン本数 一般： 本/m ² 指定： 本/m ²	
	注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法			注入量： ml/本 注入口： 個/m ² ピン本数 一般： 本/m ² 指定： 本/m ²	
	◎エポキシ樹脂及びポリマーセメントモルタルの製造所： 評価名簿による。				
	◎タイル張り仕上げ外壁・・・全面高圧洗浄10MPA～15MPA程度				
	工 法	ひび割れ部	欠 損 部	浮 き 部	目 地 部
	樹脂注入工法	工法： 注入量： ml/本 注入間隔： エポキシ樹脂：			
	Uカットシール材 充填工法	材料： シーリング材：			
	タイル部分 張替工法		接着剤：	接着剤：	
	タイル張替工法		工法：	接着剤：	
	アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注 入工法			エポキシ樹脂： 充填量： ml/本 ピン本数 一般： 本/m ² 指定： 本/m ²	
	アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注 入工法			エポキシ樹脂： 注入量： ml/本 注入口： 個/m ² ピン本数 一般： 本/m ² 指定： 本/m ²	
	アンカーピンニング 全面ポリマーセメン トスラリー注入工法			注入量： ml/本 注入口： 個/m ² ピン本数 一般： 本/m ² 指定： 本/m ²	
	注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法			エポキシ樹脂： 充填量： ml/本 ピン本数 一般： 本/m ² 指定： 本/m ²	
	注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法			エポキシ樹脂： 注入量： ml/本 注入口： 個/m ² ピン本数 一般： 本/m ² 指定： 本/m ²	
	注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル 固定工法			エポキシ樹脂： 充填量： ml/本 ピン本数：	
	目地ひび割れ部改修 工法				
	伸縮調整目地改修 工法				
	◎接着剤、エポキシ樹脂及びポリマーセメントモルタルの製造所： 評価名簿による。				

項 目	特 記 事 項									
3. 塗り仕上げ外壁改修工事	◎仕上げの模様、色及びつやは、見本帳又は見本塗り板を監督員に提出して、承諾をうけること。 ◎下地処理（下地のひび割れ部の補修）は、 2.外壁改修工法の種類と材料 による。									
	種 類	既存塗膜の除去及び下地調整の工法	下地 仕上	下地 調整	仕上 形状	工法	防火 認定	上塗材		
薄付け 仕上塗材 JIS A 6909	外装薄塗材Si									
	可とう形 外装薄塗材Si									
	外装薄塗材E									
	可とう形 外装薄塗材E									
	防水形 外装薄塗材E									
	外装薄塗材S									
厚付け 仕上塗材 JIS A 6909	外装厚塗材C									
	外装厚塗材E									
	外装厚塗材Si									
複層 仕上塗材 JIS A 6909	複層塗材CE									
	可とう形 複層塗材CE									
	複層塗材E	サドル工法	モルタル	C-2 がオン系	凸部処理	吹付	有	ルキ		
	複層塗材Si									
	複層塗材RS									
	複層塗材RE									
	防水形 複層塗材CE									
	防水形 複層塗材E									
	防水形 複層塗材RE									
	可とう形 改修用仕上 塗材									
	可とう形 改修塗材RE									
	可とう形 改修塗材CE									

		●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	B-004	有 限 会 社 佐 藤 建 築 企 画 設 計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759 管理建築士 板 東 毅 1 級 建 築 士 登 録 3 3 3 7 0 4 号	
		●図面名	特記仕様書－ 4	●縮尺	NON		
			徳島県県土整備部営繕課				

5章 内装改修工事

項 目

特 記 事 項

1. 撤去並びに下地補修

◎各改修工事の仕様は、仕様・仕上げ表による。
①床改修
・既設床仕上げ材の除去 改標仕6.2.2(1)参照

種 類	撤去工法	撤去範囲	備 考
床タイル	改標仕6.2.2(1)(エ)	図示	

2. せっこうボードその他
ボード及び合板張り

材種・規格品	施工箇所	工法	厚さ (mm)	不燃材等 の区分	小ねじ・釘・ 接着剤の 種類	下地の 種類	備 考
せっこうボード JIS A 6901の規格品	壁						
	天井						
化粧せっこうボード トラバーチン模様 JIS A 6901の規格品							
化粧せっこうボード 杉板目プリント JIS A 6901の規格品							
吸音用穴あきせっこう ボード JIS A 6301の規格品	壁						
	天井						
無機繊維強化 せっこうボード JIS A 6901の規格品							
ロックウール 化粧吸音板 JIS A 6307の規格品							
ロックウール吸音材 JIS A 6303の規格品							
グラスウール吸音材 JIS A 6306の規格品	壁						
	天井						
ロックウール保温材 JIS A 9504の規格品							
木モセメント板 JIS A 5404の規格品							
けい酸カルシウム板 JIS A 5430の規格品	天井	目透し	6	不燃		LGS	ボーチ軒天 下地既存再利用
火山性ガラス質複層板 (VSボード) JIS A 5440の規格品							
普通合板 農林省告示第233号							
天然木化粧合板 農林省告示第233号							
特殊加工化粧板 農林省告示第233号							
難燃合板 農林省告示第1869号							
その他							

◎合板、パーティクルボード及びMDFのホルムアルデヒド放散量は、F☆☆☆☆とする。
ただし、正当な理由により確保が困難である場合等、ホルムアルデヒドの放散量が、F☆☆☆☆の合板、
パーティクルボード及びMDFを使用できない場合には、監督員と協議するものとし、監督員の承諾を得る
ものとする。

◎セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り

施工箇所	形状/寸法 (mm)	吸水率による区分				役物		色		再生材の 適用	耐凍害性		耐 滑り 性	備考
		I類	II類	III類	IV類	有	無	標準	特注		有	無		
外部床タイル	100×200	○				○	○	○			○		○	
外部段鼻タイル	60×150	○				○	○	○			○		○	

○壁タイル張り工法（ ）
◎標準的な曲がりの役物は一体成形とする。
◎タイルの製造所： 評価名簿による。
◎見本焼きを（行う（行わない））。
◎試験張りを（行う（行わない））。
◎既製調合モルタルの製造所： 評価名簿による。
◎保水材の混入量は、実績等の資料を提出したうえで、監督員の承認を得ること。

6章 塗装改修工事

項 目

特 記 事 項

1. 一般事項

◎防火材料又は建築基準法に基づく指定又は認定を受けたものとする。

◎塗料はホルマリン不検出のもの及び有機溶剤の含有量が少ないものとする。

◎ユリア樹脂等(ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤)を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量は、F☆☆☆☆とする。
ただし、正当な理由により確保が困難である場合等、ホルムアルデヒドの発散量が、F☆☆☆☆の塗料を使用できない場合には、監督員と協議するものとし、監督員の承諾を得るものとする。

2. 合成樹脂調合ベイント塗り (SOP)

区 分	種 別		下地調整	さび止め塗料		備 考
	屋外	屋内		屋外	屋内	
鉄鋼面	B種		RB種	A種		スチール建具
鉄鋼面	B種		RB種	A種		ホース格納箱

3. フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)

区 分	種 別	下地調整	備 考

4. アクリル樹脂系非水分散形
塗料塗り (NAD)

区 分	種 別	下地調整	備 考

5. 耐候性塗料塗り (DP)

区 分	種 別	下地調整	上塗りの等級	備 考
亜鉛めっき面	B種	B種	3級	新設養生管 (SGP)

6. つや有合成樹脂エマル
ションベイント塗り (EP-G)

区 分	種 別		下地調整	さび止め塗料		備 考
	屋外	屋内		屋外	屋内	
その他ボード面	B種		RB種			軒天

7. 合成樹脂エマルション
ベイント塗料 (EP)

区 分	種 別	下地調整	備 考

8. 合成樹脂エマルション
ベイント模様塗料塗り (EP-T)

区 分	種 別		下地調整	さび止め塗料		備 考
	屋外	屋内		屋外	屋内	

9. ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)

区 分	種 別	下地調整	備 考
木部			

10. クリヤーラッカー塗り (CL)

区 分	種 別	下地調整	備 考
木部			

11. オイルステイン塗り (OS)

区 分	下地調整	備 考
木部		

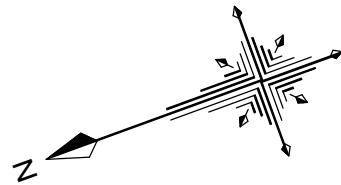
12. 木材保護塗料塗り (WP)

区 分	種 別	下地調整	備 考
木部			

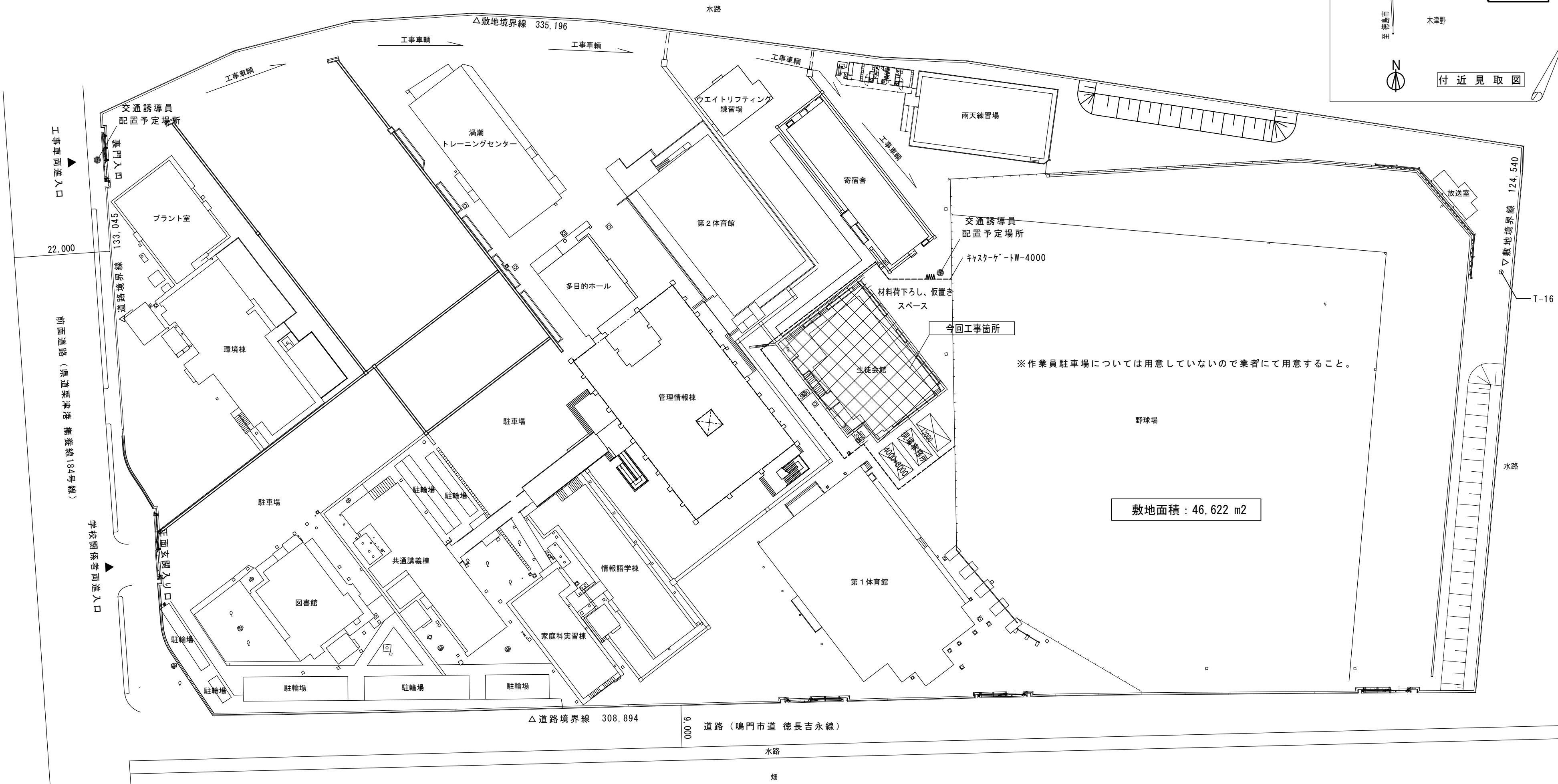
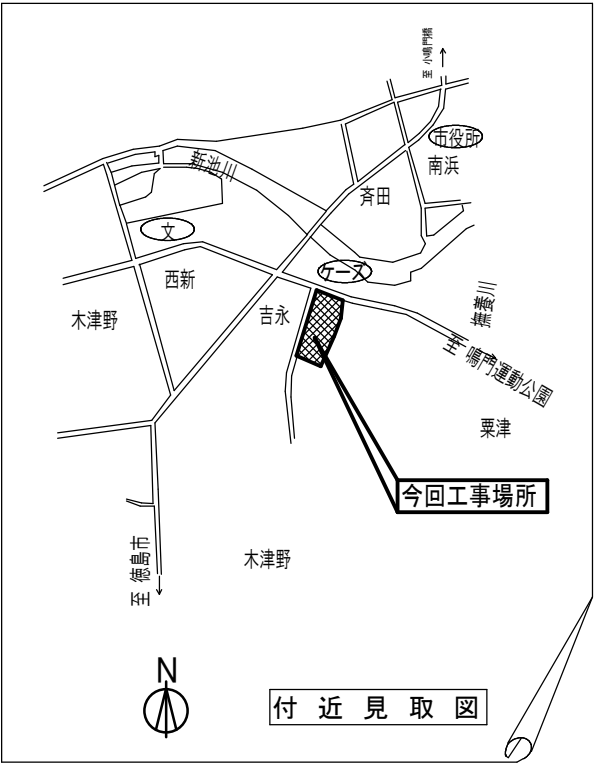
項 目

特 記 事 項

		●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	B-005	有 限 会 社 佐 藤 建 築 企 画 設 計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759 管理建築士 板 東 毅 1 級 建 築 士 登 録 3 3 3 7 0 4 号	
		●図面名	特記仕様書-5	●縮尺	NON		

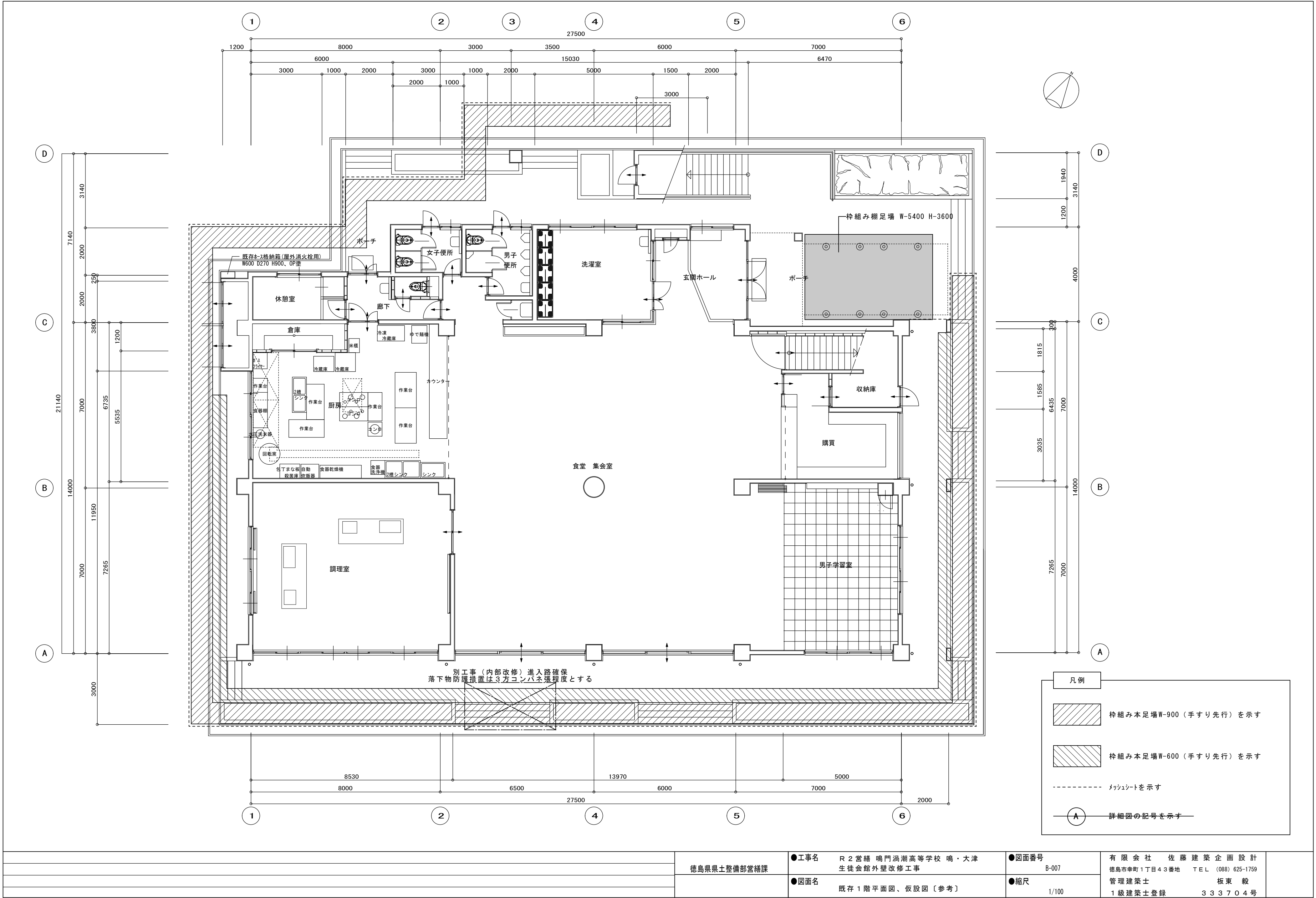


----- バリケード：ガードフェンス H-1800

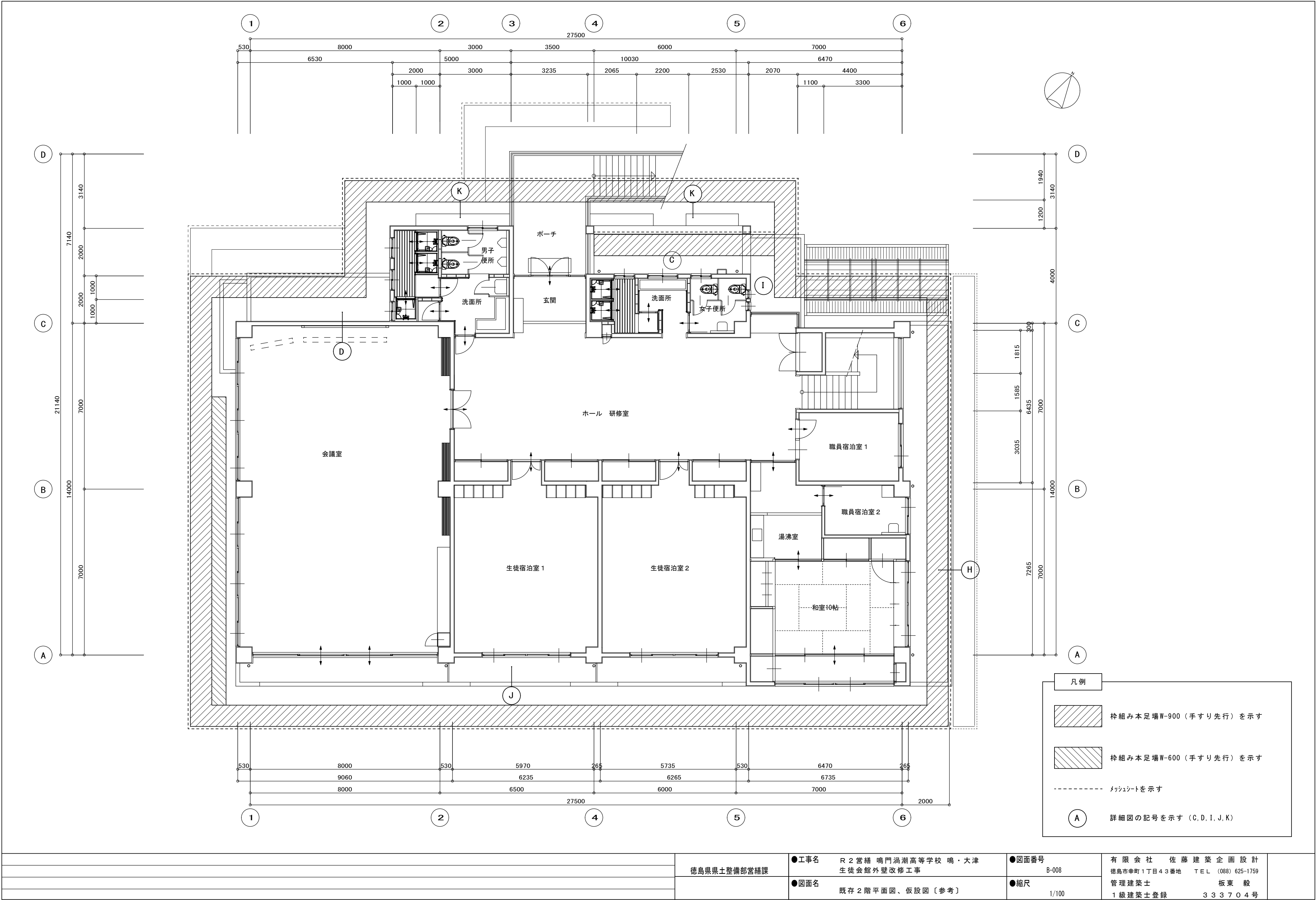


配置図 1/700

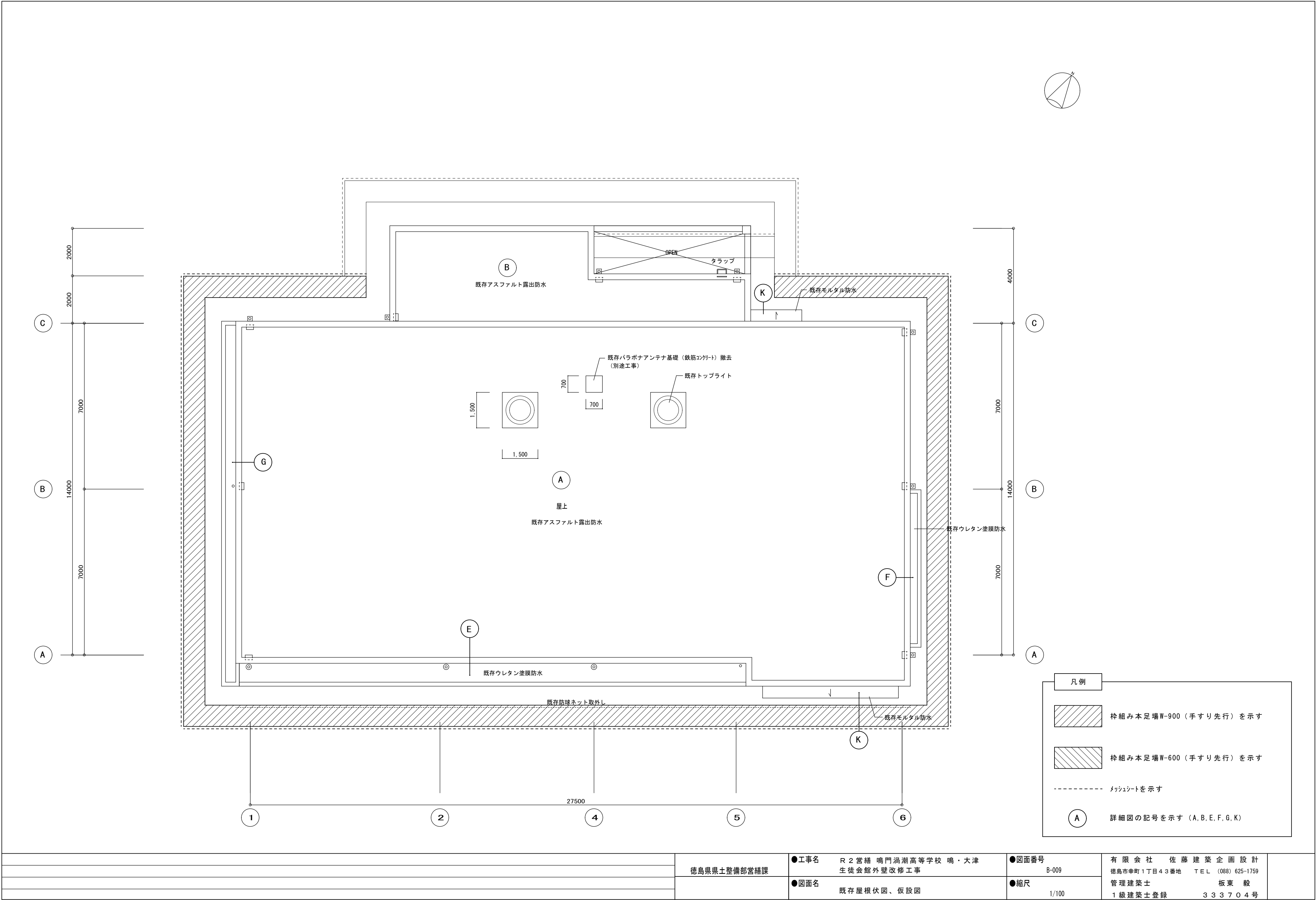
	徳島県県土整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-006	有 限 会 社 佐 藤 建 築 企 画 設 計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759 管理建築士 板 東 毅 1級建築士登録 333704号
		●図面名 配置図、付近見取図	●縮尺 1/700	



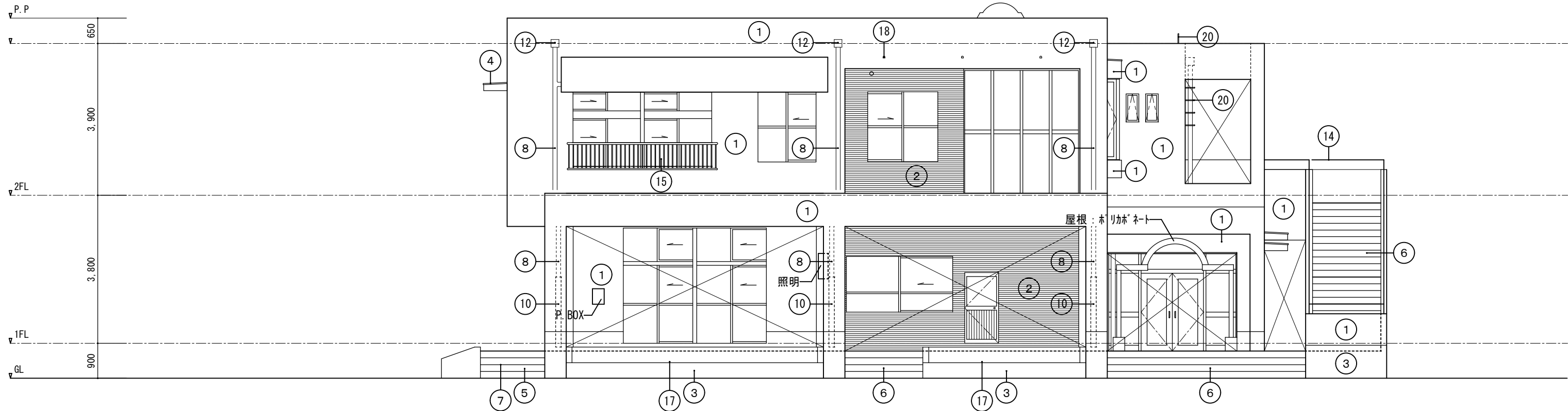
	徳島県県土整備部営繕課	●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	B-007	有 限 会 社 佐 藤 建 築 企 画 設 計 徳島市幸町 1 丁目 4 3 番地 T E L (088) 625-1759 管理建築士 板 東 毅 1 級 建 築 士 登 録 3 3 3 7 0 4 号
		●図面名	既存 1 階平面図、仮設図〔参考〕	●縮尺	1/100	



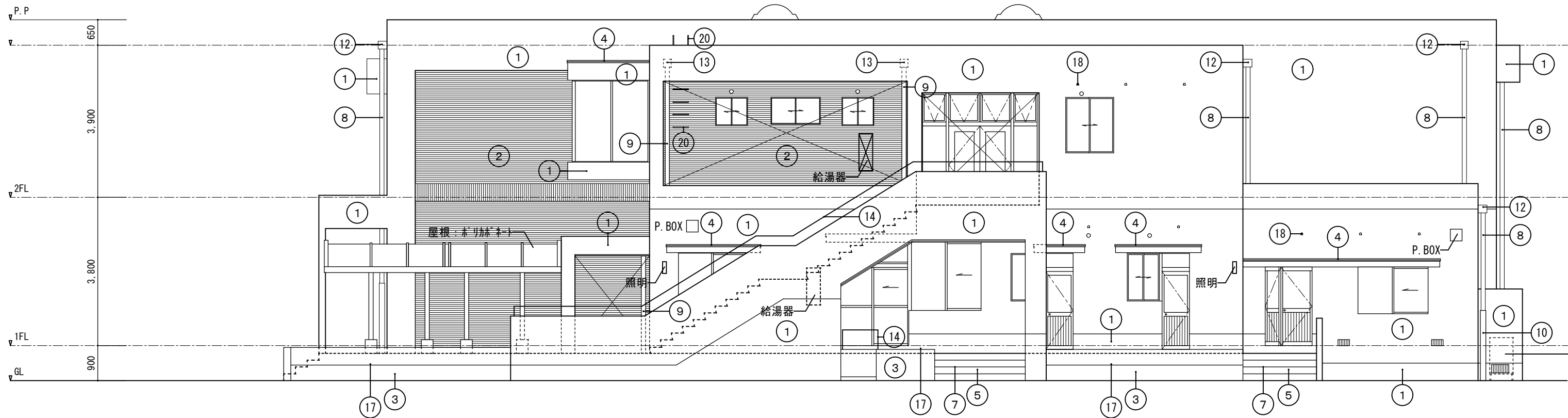
		徳島県県土整備部営繕課	●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	B-008	有 限 会 社 佐 藤 建 築 企 画 設 計 徳島市幸町 1 丁目 4 3 番地 T E L (088) 625-1759 管理建築士 板 東 毅 1 級 建 築 士 登 録 3 3 3 7 0 4 号	
			●図面名	既存 2 階平面図、仮設図〔参考〕	●縮尺	1/100		



		●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津	●図面番号	有限会社 佐藤建築企画設計
			生徒会館外壁改修工事	B-009	徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759
		●図面名	既存屋根伏図、仮設図	●縮尺	管理建築士 板東 毅
				1/100	1級建築士登録 333704号



東側立面図 1/100



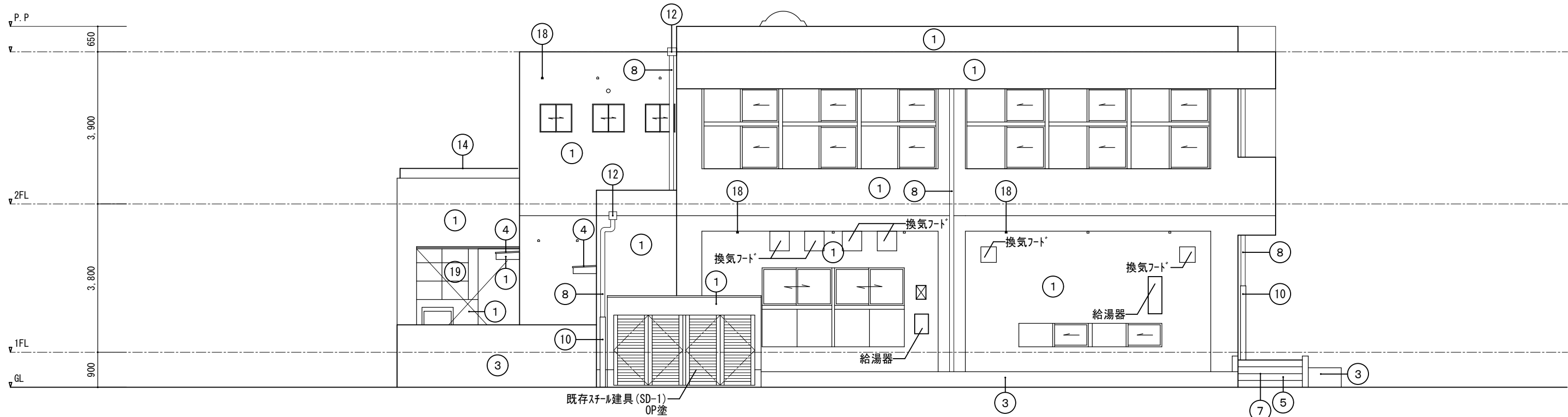
北側立面図 1/100

■外部撤去仕上りリスト	
①	外壁：モルタル刷毛引 吹付タイル サンダー工法
②	外壁：珪器質 無釉 ニ丁掛タイル貼(圧着貼)(既存のまま)
③	擁壁：ベニヤ型枠 コンクリート打放し(既存のまま)
④	小庇：防水モルタル コテ押エ-高圧洗浄10～15MPA程度(別途工事)
⑤	階段：モルタル コテ押エ(既存のまま)
⑥	階段：珪器質 床タイル貼(100×200)(一部撤去)
⑦	階段：ノンスリップタイル(150×66)(既存のまま)
⑧	縦樋：塩ビ製 100φ VP 撤去 支持金物共
⑨	縦樋：塩ビ製 75φ VP 撤去 支持金物共
⑩	養生管：白ガス管 125A L=1,800 OP 撤去
⑪	養生管：白ガス管 100A L=1,800 OP 撤去
⑫	飾り樹：塩ビ製 226×203×303 VP 網付 撤去
⑬	飾り樹：塩ビ製 206×186×240 VP 網付 撤去
⑭	手摺：SUS304 48.6φ×3.0(既存のまま)
	手摺子：SUS304 27.2φ×2.0 @1000前後(既存のまま)
	手摺子：SUS304 48.6φ×3.0(既存のまま)
⑮	手摺子：SUS304 27.2φ×2.0(既存のまま)
	手摺子：SUS304 17.3φ×2.0 @100(既存のまま)
⑯	手摺：アルミ製 H=1,100(既存のまま)
⑰	真砂土：t-100(既存のまま)
⑱	換気パイプ：塩ビ製 50φ VP(既存のまま)
⑲	軒天：アルミパネル t=5-900角 底目地張 VP(既存のまま)
⑳	クラップ：SUS304 22φ(既存のまま)

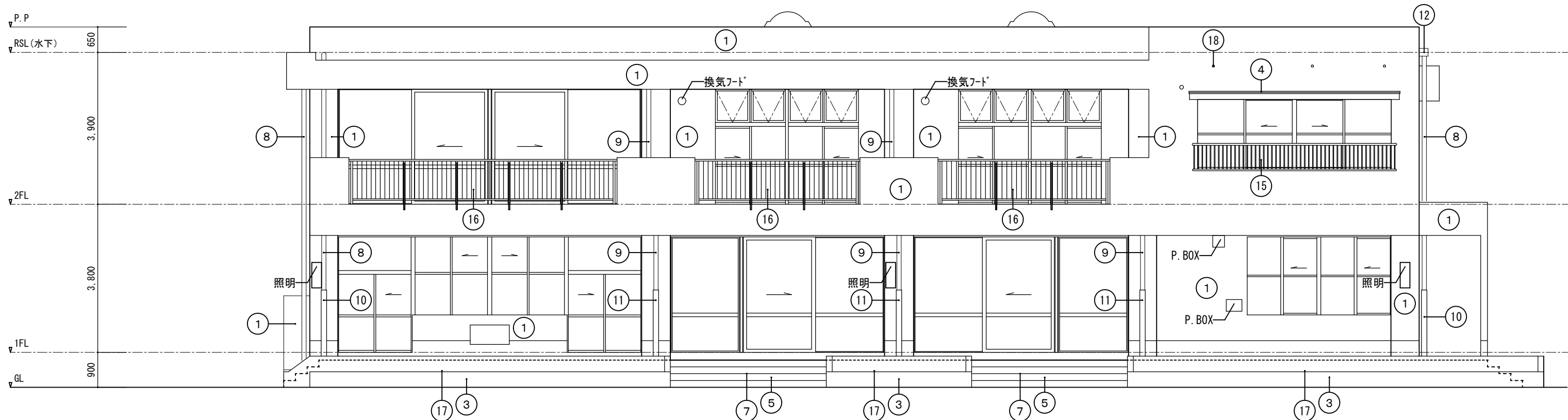
※特記事項 外部建具廻りシーリング撤去
外部の既存建具、設備機器等の養生を行う

既存ホース格納箱(屋外消火栓用)
W600 D270 H900、OP塗

	徳島県土木整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-010	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759	
		●図面名 既存立面図-1	●縮尺 1/100	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号	



西側立面図 1/100

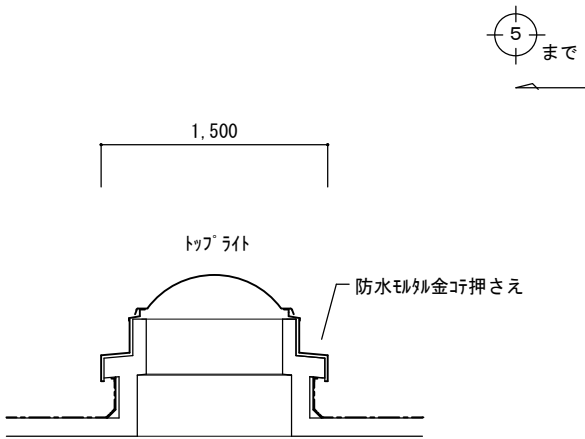


南側立面図 1/100

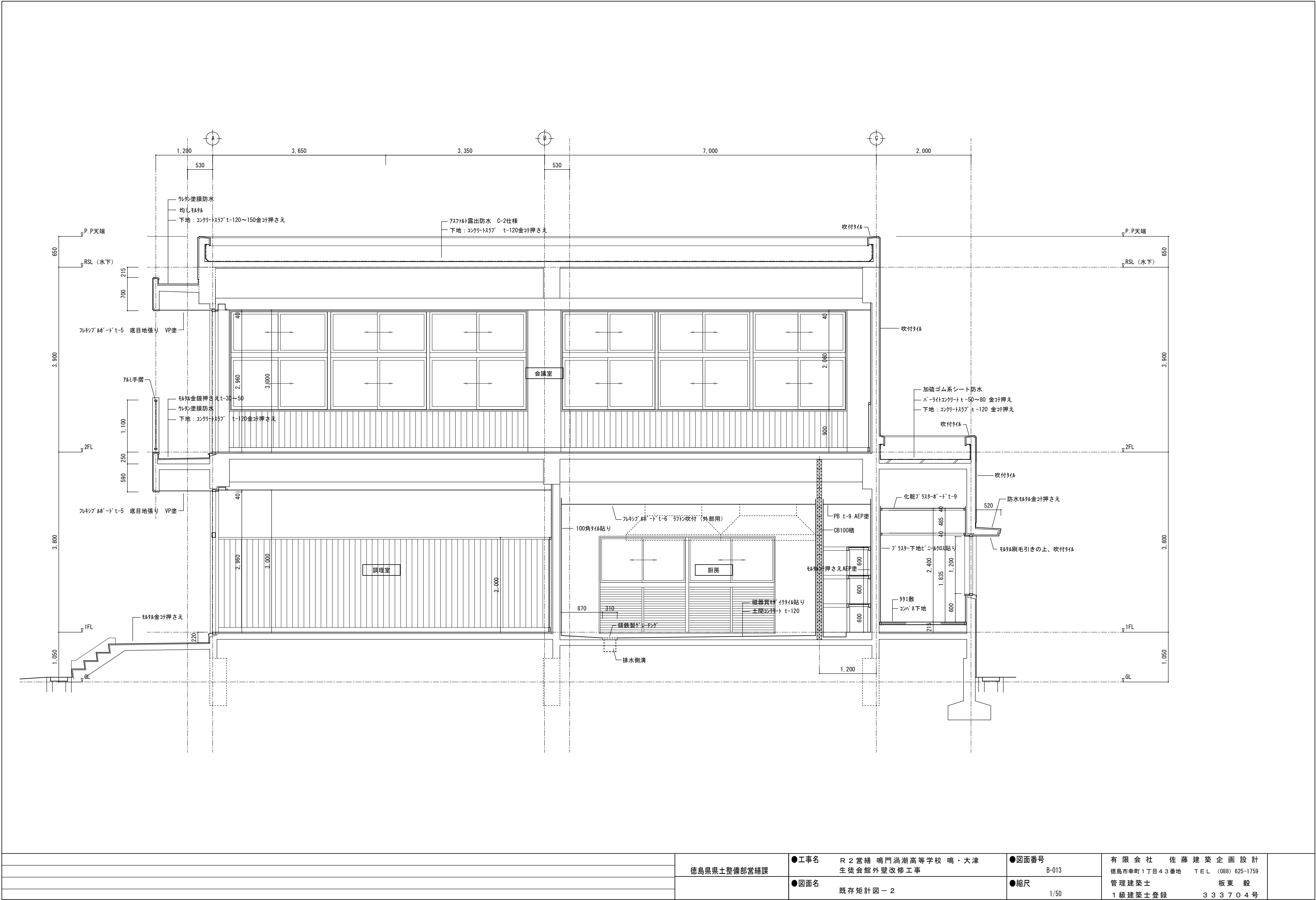
■外部撤去仕上りリスト	
①	外壁：モルタル刷毛引 吹付タイル サンダー工法
②	外壁：珪藻質 無釉 二丁掛タイル貼(圧着貼)(既存のまま)
③	擁壁：ベニヤ型枠 コンクリート打放し(既存のまま)
④	小庇：防水モルタル コテ押エ 高圧洗浄10～15MPA程度(別途工事)
⑤	階段：モルタル コテ押エ(既存のまま)
⑥	階段：珪藻質 床タイル貼(100×200)(一部撤去)
⑦	階段：ノンスリップタイル(150×66)(既存のまま)
⑧	縦樋：塩ビ製 100φ VP 撤去 支持金物共
⑨	縦樋：塩ビ製 75φ VP 撤去 支持金物共
⑩	養生管：白カス管 125A L=1,800 OP 撤去
⑪	養生管：白カス管 100A L=1,800 OP 撤去
⑫	飾り樹：塩ビ製 226×203×303 VP 網付 撤去
⑬	飾り樹：塩ビ製 206×186×240 VP 網付 撤去
⑭	手摺：SUS304 48.6φ×3.0(既存のまま)
	手摺子：SUS304 27.2φ×2.0 @1000前後(既存のまま)
⑮	手摺：SUS304 48.6φ×3.0(既存のまま)
	手摺子：SUS304 27.2φ×2.0(既存のまま)
	手摺子：SUS304 17.3φ×2.0 @100(既存のまま)
⑯	手摺：7φ製 H=1,100(既存のまま)
⑰	真砂土：t-100(既存のまま)
⑱	換気パイプ：塩ビ製 50φ VP(既存のまま)
⑲	軒天：フレキシブルボード t-5 900角 底目地張 VP(既存のまま)
⑳	ラック：SUS304 22φ(既存のまま)

※特記事項 外部建具廻りシーリング撤去
外部の既存建具、設備機器等の養生を行う

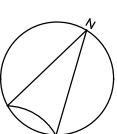
	徳島県土木整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-011	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759
		●図面名 既存立面図-2	●縮尺 1/100	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号



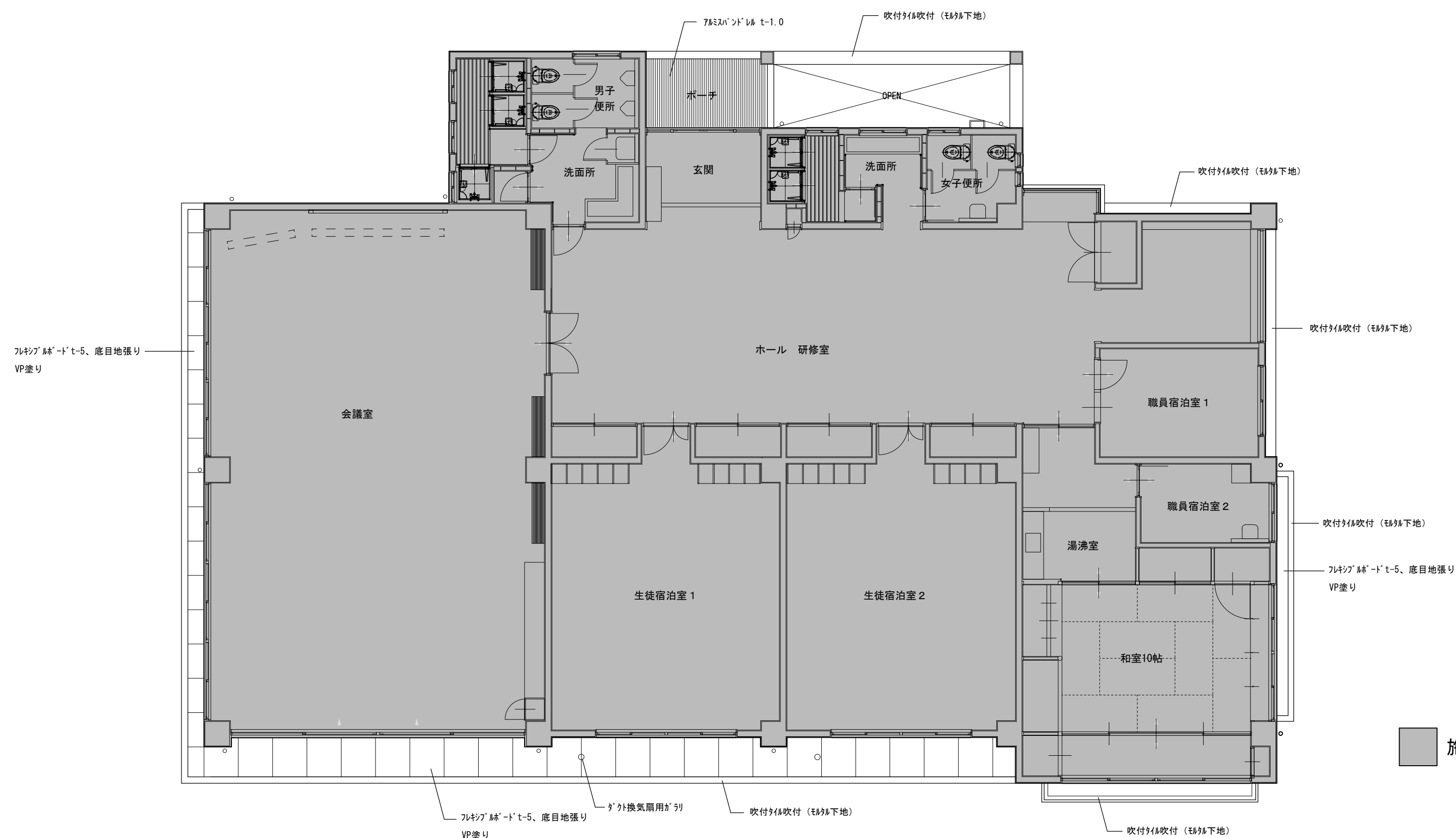
		●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	有 限 会 社 佐 藤 建 築 企 画 設 計 B-012 徳島市幸町 1 丁目 4 3 番地 TEL (088) 625-1759	
	徳島県県土整備部営繕課	●図面名	既存矩計図 - 1	●縮尺	管理建築士 板東 毅 1 級建築士登録 3 3 3 7 0 4 号	



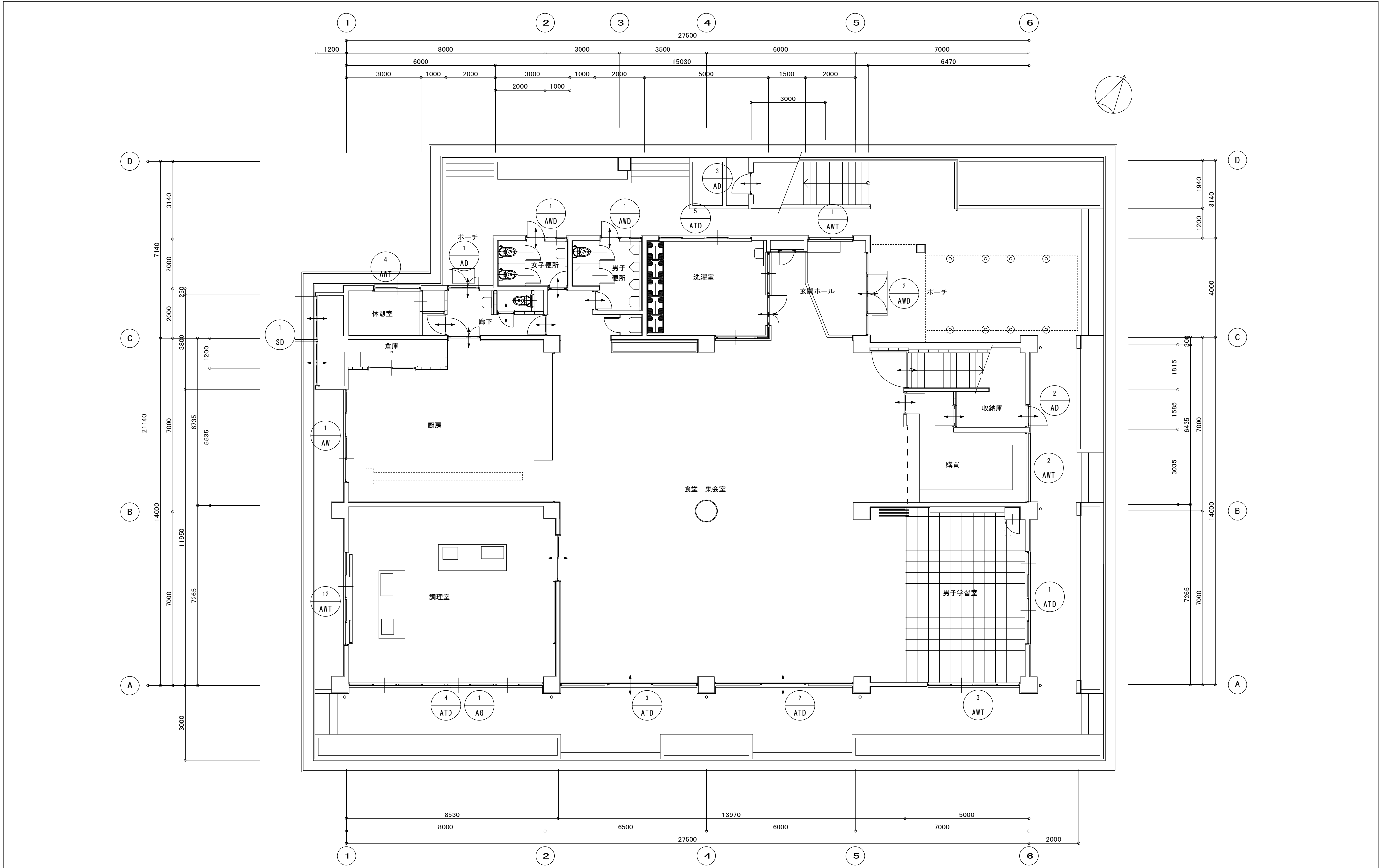
	徳島県土整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-013	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759
		●図面名 既存矩計図 - 2	●縮尺 1/50	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号



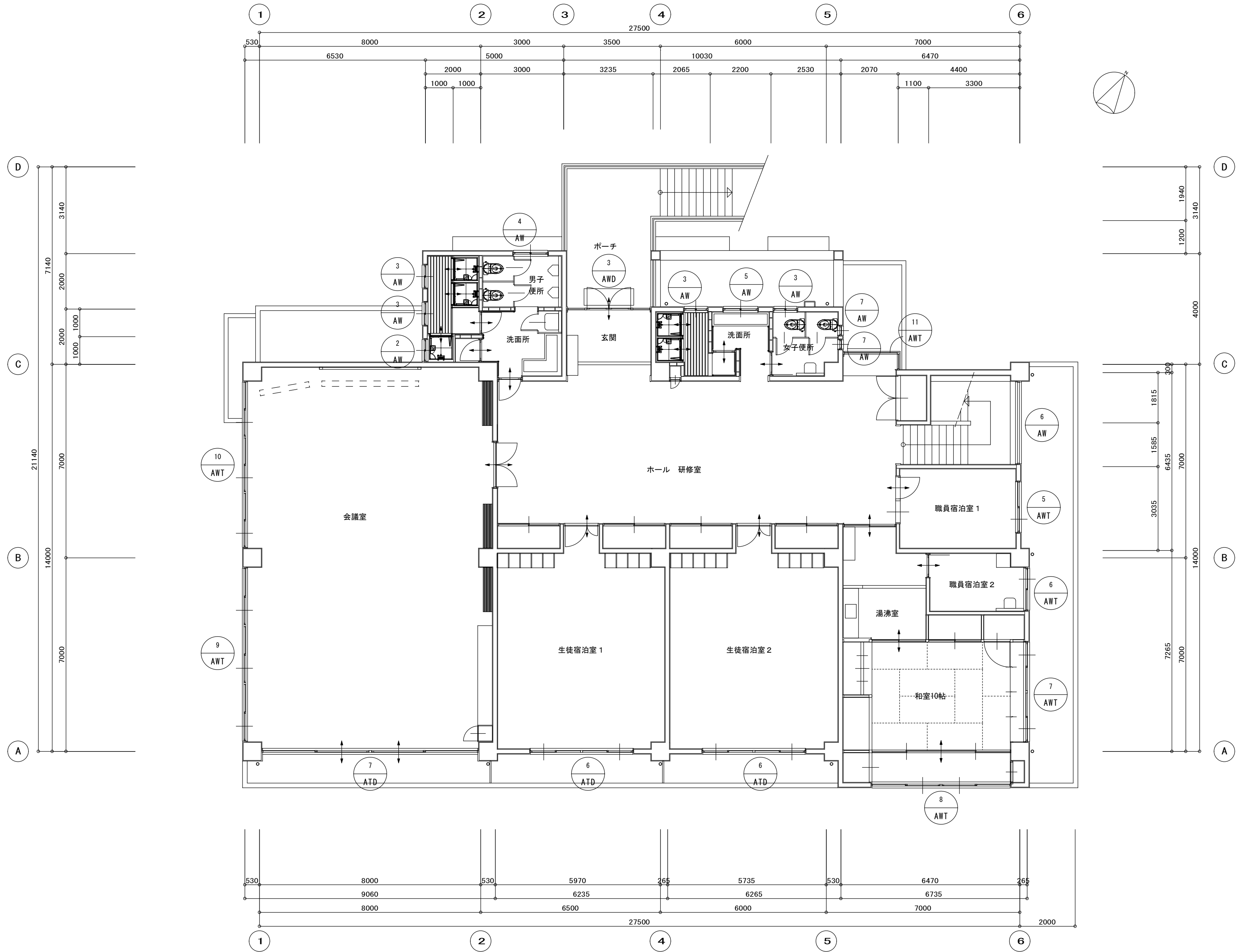
		●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	有 限 会 社 佐 藤 建 築 企 画 設 計 徳島市幸町 1 丁目 4 3 番地 T E L (0 8 8) 6 2 5 - 1 7 5 9	
	徳島県県土整備部営繕課			B-014		
		●図面名	既存 1 階天井伏図	●縮尺	管理建築士 板東 毅 1 級建築士登録 3 3 3 7 0 4 号	
				1/100		



	徳島県県土整備部営繕課	●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津生徒会館外壁改修工事	●図面番号	B-015	有限会社 佐藤建築企画設計	
		●図面名		●縮尺		徳島市幸町1丁目4番地 TEL (088) 625-1759	
		既存2階天井伏図	1/100	管理建築士 板東 毅			
				1級建築士登録 333704号			

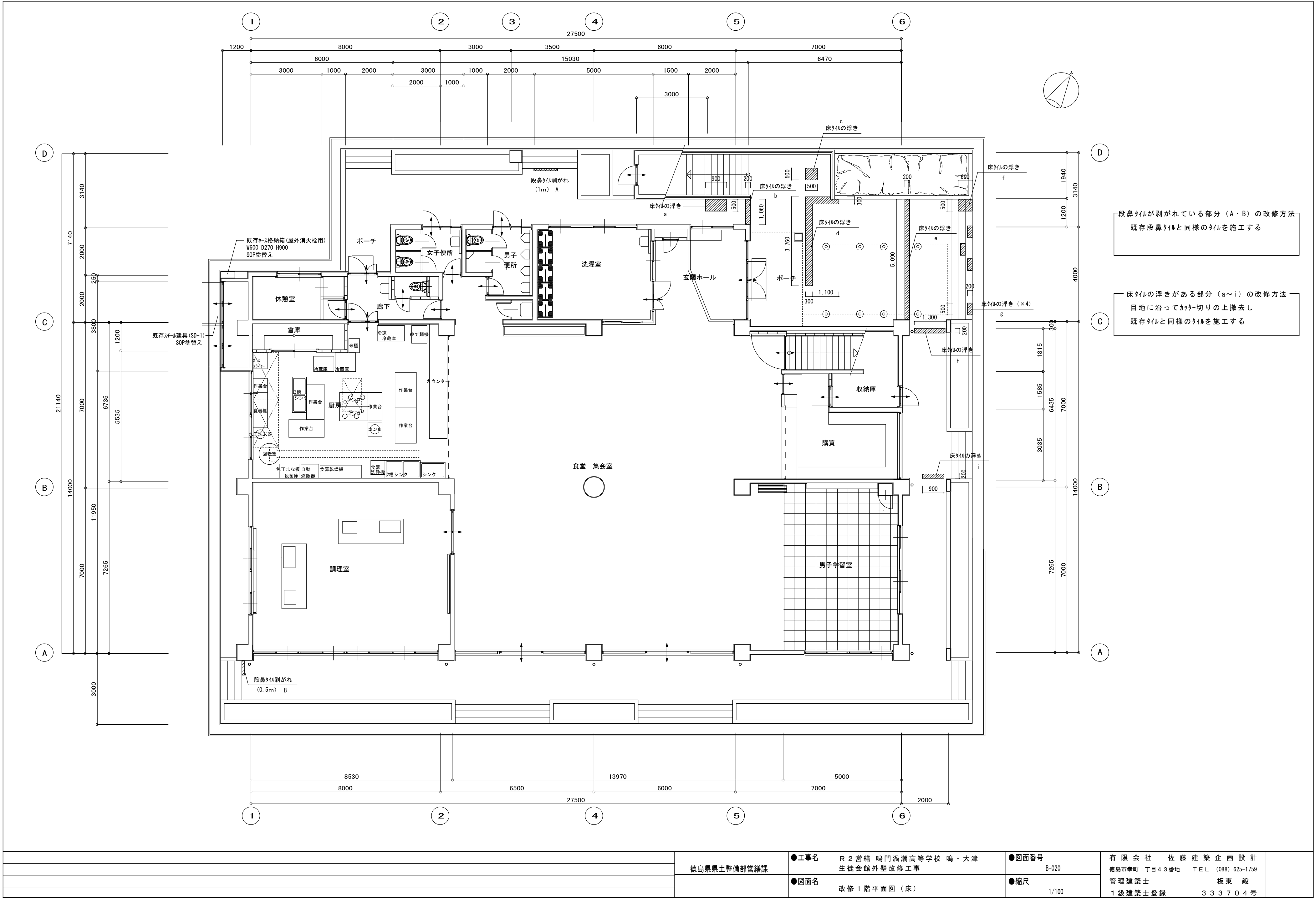


		徳島県土整備部営繕課	●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	B-016	有 限 会 社 佐 藤 建 築 企 画 設 計 徳島市幸町 1 丁目 4 3 番地 T E L (088) 625-1759 管理建築士 板 東 毅 1 級建築士登録 3 3 3 7 0 4 号
			●図面名	既存建具 1 階平面図	●縮尺	1/100	

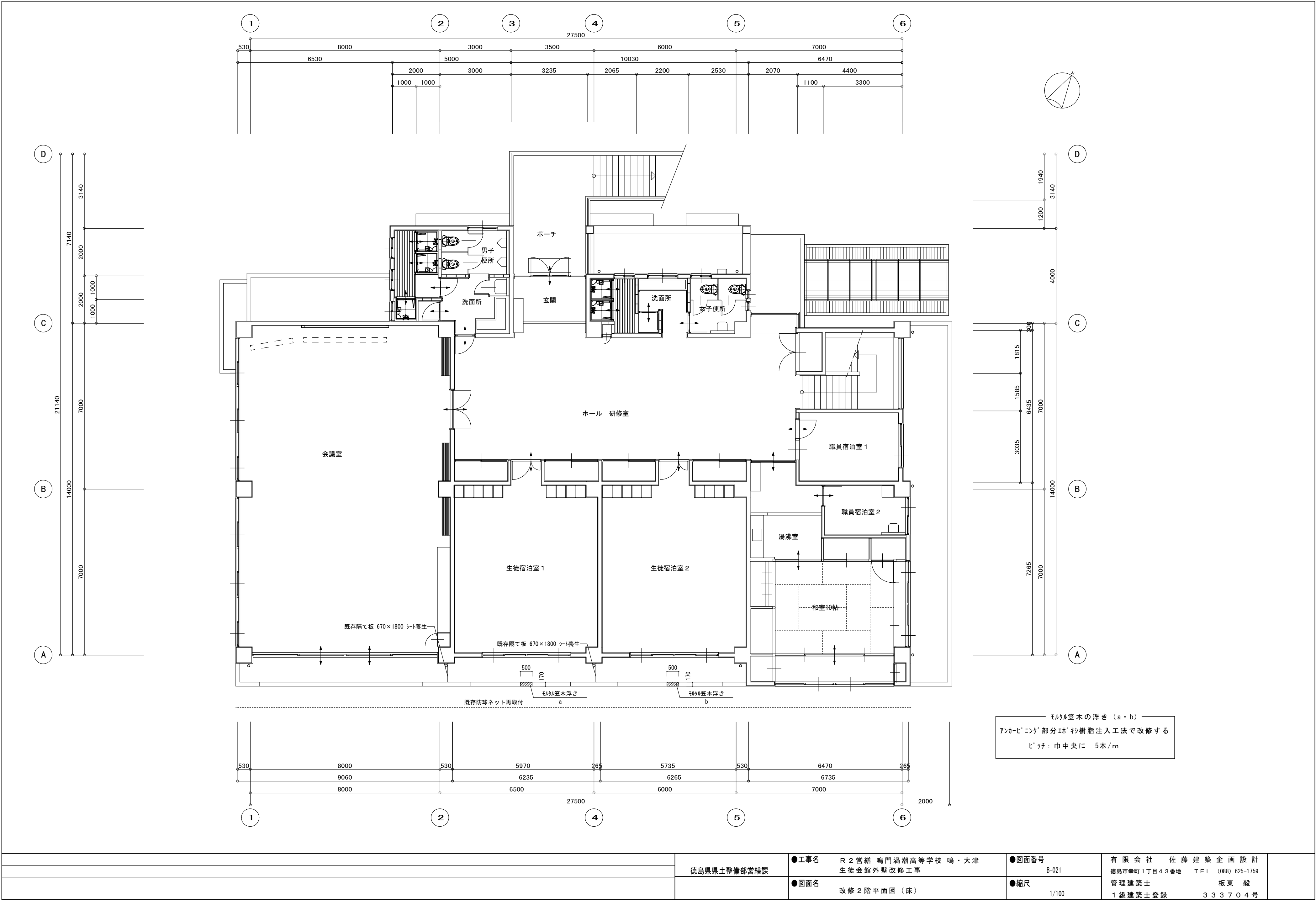


		●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	B-017	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759
		●図面名	既存建具2階平面図	●縮尺	1/100	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号

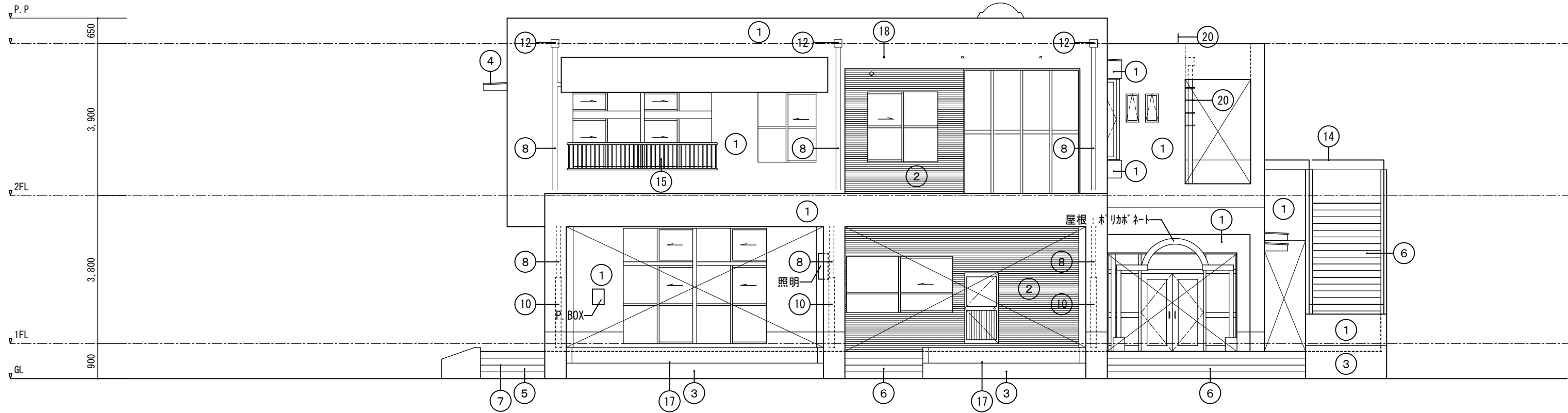
記号	形式	1		2		3						1		2																			
場所	数量	AWD		1F 男子便所、女子便所		2		AWD		1F 玄関		1		2		1F 食堂集会場		1															
姿図																																	
材種		7#		見込 70		7#		見込 70		7#		見込 70		7#		見込 110																	
硝子		型板 t=6				透明 t=5				透明 t=5				強化 t=5				強化 t=8															
塗装																																	
金物		付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式															
								手動オペレーター																									
記号	形式	3		大型引戸		4		1		2連防音片引き窓付、防音片引き戸タイプ付（ガラス付）		5		防音片引き窓付防音片引き戸（ガラス付）		6		ガラス外倒し窓（排煙窓）付防音片引き戸		7		2連大型引戸											
場所	数量	ATD		1F 食堂集会場		1		ATD		AG		1F 料理室		1		ATD		1F 洗濯室		1		ATD		2F 生徒宿泊室(1)、(2)		2		ATD		2F 会議室		1	
姿図																																	
材種		7#		見込 110		7#		見込 70		7#		見込 70		7#		見込 70		7#		見込 70		7#		見込 110		7#		見込 110					
硝子		強化 t=8				強化 t=5				強化 t=5				透明 t=5				強化 t=5				強化 t=5				強化 t=8							
塗装																																	
金物		付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式							
																		手動オペレーター															
記号	形式	1		親子開き7#		2		片開き7#		3		片開き7#		1		2連両開き7#																	
場所	数量	AD		1F 厨房出入口		1		AD		1F 収納庫		1		AD		1F 倉庫		1		1		SD		プロパン庫		1							
姿図																																	
材種		7#		見込 70		7#		見込 70		7#		見込 70		スチ-#OP		見込 86 (ト7 36)																	
硝子		透明 t=5				型板 t=6				網入り型板 t=6.8																							
塗装																																	
金物		付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				シリ-ゲ-錠、オートレ-ジ-															



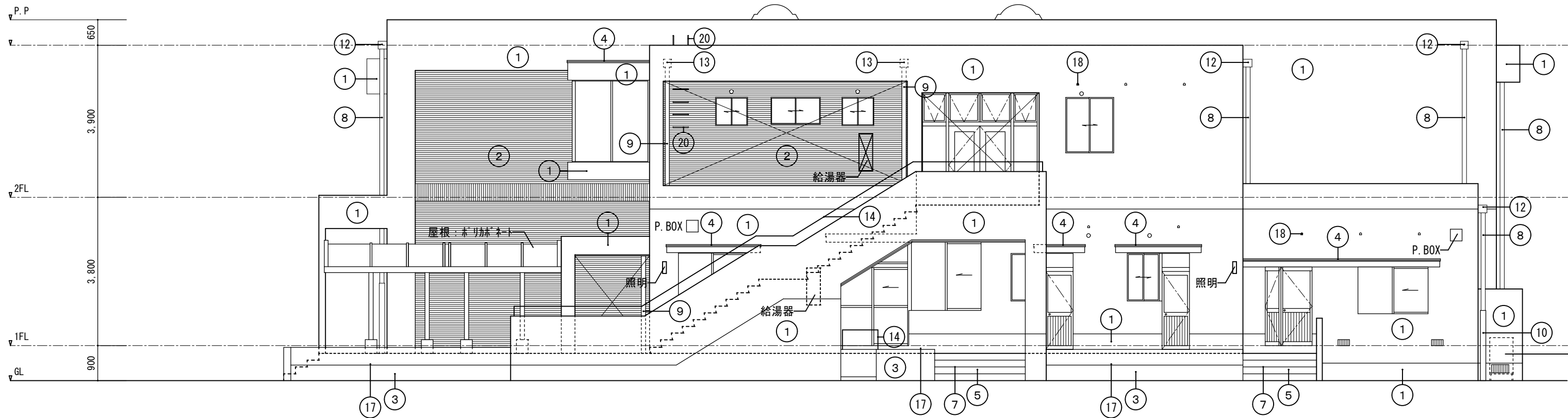
	徳島県土整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-020	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759
		●図面名 改修1階平面図 (床)	●縮尺 1/100	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号



	徳島県土整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-021	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759
		●図面名 改修2階平面図(床)	●縮尺 1/100	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号



東側立面図 1/100



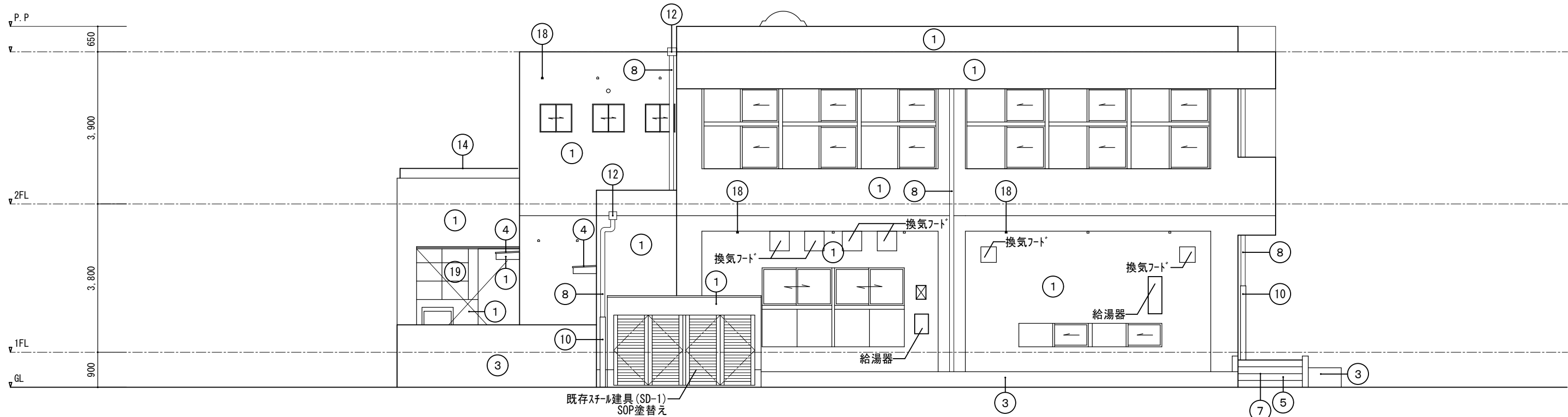
北側立面図 1/100

■外部改修仕上げリスト	
①	改修外壁：複層塗り材E(ウレタン)、下地調整C-2共
②	既存外壁：珪器質 無釉 ニ丁掛タイル貼(圧着貼)(既存のまま) 高圧洗浄10～15MPA程度
③	既存擁壁：ペニヤ型枠 コンクリート打放し(既存のまま)
④	改修小庇：既存防水モルタル コーキングの上、 ウレタン塗膜防水(X-2)(別途工事)
⑤	既存階段：モルタル コーキング(既存のまま)
⑥	既存階段：珪器質 床タイル貼(100×200)(一部張替え)
⑦	既存階段：ノンスリップタイル(150×66)(一部新設)
⑧	新設縦樋：塩ビ製 100φ (VPカー)、支持金物@1200
⑨	新設縦樋：塩ビ製 75φ (VPカー)、支持金物@1200
⑩	新設養生管：白ガス管 125A L=1,800 DP塗
⑪	新設養生管：白ガス管 100A L=1,800 DP塗
⑫	新設飾り樹：塩ビ製 226×203×303(VPカー) 網付
⑬	新設飾り樹：塩ビ製 206×186×240(VPカー) 網付
⑭	既存手摺：SUS304 48.6φ×3.0(既存のまま) 既存手摺子：SUS304 27.2φ×2.0 @1000前後(既存のまま)
⑮	既存手摺：SUS304 48.6φ×3.0(既存のまま) 既存手摺子：SUS304 27.2φ×2.0(既存のまま) 既存手摺子：SUS304 17.3φ×2.0 @100(既存のまま)
⑯	既存手摺：7#製 H=1,100(既存のまま)
⑰	既存真砂土：t-100(既存のまま)
⑱	既存換気パイプ：塩ビ製 50φ VP(既存のまま)
⑲	改修軒天：フレキシブルボード t=5-900角底目地張 EP-G塗替え
⑳	既存タラップ：SUS304 22φ(既存のまま)

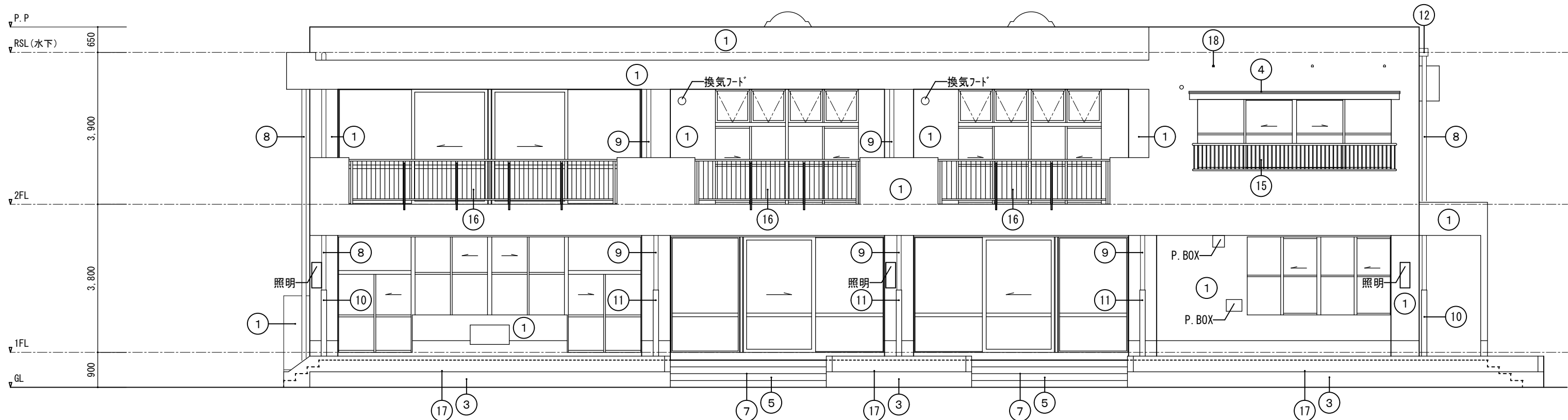
※特記事項 外部建具廻りシーリング新設
外部の既存建具、設備機器等の養生を行う

既存木下格納箱(屋外消火栓用)
W600 D270 H900
SOP塗替え

	徳島県土整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-022	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759	
		●図面名 改修立面図-1	●縮尺 1/100	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号	



西側立面図 1/100



南側立面図 1/100

■外部改修仕上げリスト	
①	改修外壁：複層塗り材E(ウレタン)、下地調整C-2共
②	既存外壁：珪酸質 無釉 二丁掛付貼(圧着貼)(既存のまま) 高圧洗浄+0～+5MPa程度
③	既存擁壁：ベニヤ型枠 コンクリート打放し(既存のまま)
④	改修小庇：既存防水モルタル コーキングの上、 ウレタン塗膜防水(X-2)(別途工事)
⑤	既存階段：モルタル コーキング(既存のまま)
⑥	既存階段：珪酸質 床タイル貼(+100×200)(一部張替え)
⑦	既存階段：ノスリタイル(150×66)(一部新設)
⑧	新設縦樋：塩ビ製 100φ (VPカー)、支持金物@1200
⑨	新設縦樋：塩ビ製 75φ (VPカー)、支持金物@1200
⑩	新設養生管：白ガス管 125A L=1,800 DP塗
⑪	新設養生管：白ガス管 100A L=1,800 DP塗
⑫	新設飾り樹：塩ビ製 226×203×303(VPカー) 網付
⑬	新設飾り樹：塩ビ製 206×186×240(VPカー) 網付
⑭	既存手摺：SUS304 48.6φ×3.0(既存のまま) 既存手摺子：SUS304 27.2φ×2.0 @1000前後(既存のまま)
⑮	既存手摺：SUS304 48.6φ×3.0(既存のまま) 既存手摺子：SUS304 27.2φ×2.0(既存のまま) 既存手摺子：SUS304 17.3φ×2.0 @100(既存のまま)
⑯	既存手摺：アルミ製 H=1,100(既存のまま)
⑰	既存真砂土：t-100(既存のまま)
⑱	既存換気ハッチ：塩ビ製 50φ VP(既存のまま)
⑲	改修軒天：フレキシブルボード t-5 900角 底目地張 EP-G塗替え
⑳	既存ラック：SUS304 22φ(既存のまま)

※特記事項 外部建具廻りシーリング新設
外部の既存建具、設備機器等の養生を行う

	徳島県土整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-023	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759	
		●図面名 改修立面図-2	●縮尺 1/100	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号	

モルタル浮き					
番号	計 算 式			面積 (㎡)	備考
①	0.15	×	0.60	0.0900	狭幅部
②	0.17	×	2.80	0.4760	0.25㎡以上
③	0.45	×	0.05	0.0225	狭幅部
④	0.15	×	0.15	0.0225	狭幅部
⑤	0.15	×	0.10	0.0150	狭幅部
⑥	0.15	×	0.15	0.0225	狭幅部
⑦	1.30	×	0.10	0.1300	狭幅部

モルタル浮き (0.25㎡未満) 北側				
想定数量計算書				
場所	想定範囲 (㎡)	面積比率	低減率	計 (箇所)
想定箇所	190.0866	0.00	70%	0
面積比率算定				
場所	調査数量 (箇所)	調査面積 (㎡)	面積比率	
調査箇所	0	114.5061	0.00	0
			合計	0

モルタル浮き (0.25㎡以上) 北側				
想定数量計算書				
場所	想定範囲 (㎡)	面積比率	低減率	計 (㎡)
想定箇所	190.0866	0.0042	70%	0.5531
面積比率算定				
場所	調査数量 (㎡)	調査面積 (㎡)	面積比率	
調査箇所	0.4760	114.5061	0.0042	0.4760
			合計	1.0291

狭幅部 北側				
想定数量計算書				
場所	想定範囲 (㎡)	面積比率	低減率	計 (㎡)
想定箇所	190.0866	0.0245	70%	3.25
面積比率算定				
場所	調査数量 (㎡)	調査面積 (㎡)	面積比率	
調査箇所	2.80	114.5061	0.0245	2.80
			合計	6.05

クラック 北側				
想定数量計算書				
場所	想定範囲 (㎡)	面積比率	低減率	計 (㎡)
想定箇所	190.0866	0.0306	70%	4.07
面積比率算定				
場所	調査数量 (㎡)	調査面積 (㎡)	面積比率	
調査箇所	3.50	114.5061	0.0306	3.50
			合計	7.57

クラック			
番号	幅	長さ (m)	備考
1	0.70	1.00	
2	0.70	1.00	
3	0.30	0.60	
4	0.40	0.60	
5	0.30	0.30	

凡例

モルタル浮き

2021222324252627

モルタル浮き

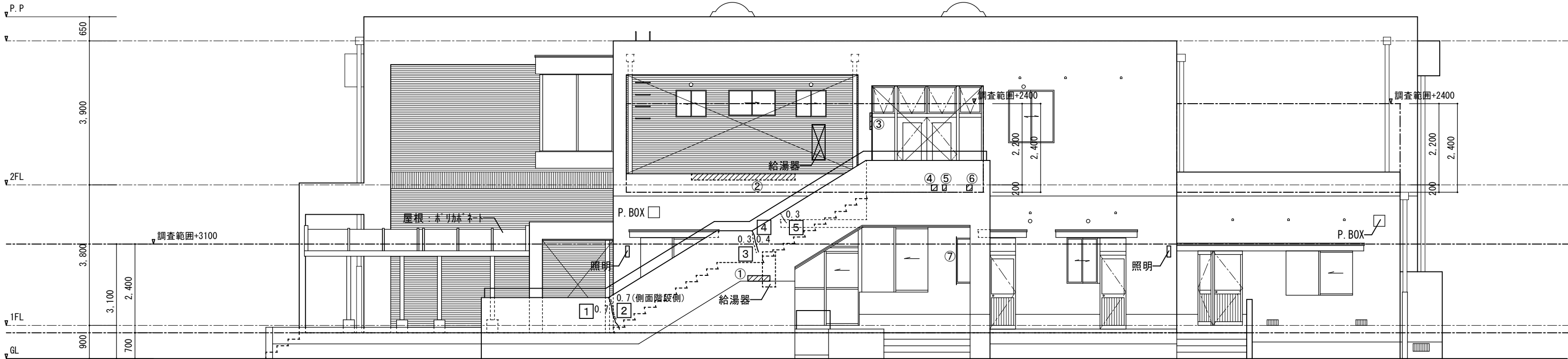
A B C

クラック

191011

爆裂

△



北側立面図 1/100

モルタル浮き (0.25㎡未満) 西側

想定数量計算書				
場所	想定範囲 (㎡)	面積比率	低減率	計 (箇所)
想定箇所	118.3465	0.00	70%	0
面積比率算定				
場所	調査数量 (箇所)	調査面積 (㎡)	面積比率	
調査箇所	0	54.9640	0.00	0
合計			0	

モルタル浮き (0.25㎡以上) 西側

想定数量計算書				
場所	想定範囲 (㎡)	面積比率	低減率	計 (㎡)
想定箇所	118.3465	0.00	70%	0
面積比率算定				
場所	調査数量 (㎡)	調査面積 (㎡)	面積比率	
調査箇所	0	54.9640	0.00	0
合計			0	

狭幅部 西側

想定数量計算書				
場所	想定範囲 (㎡)	面積比率	低減率	計 (㎡)
想定箇所	118.3465	0.00	70%	0
面積比率算定				
場所	調査数量 (㎡)	調査面積 (㎡)	面積比率	
調査箇所	0	54.9640	0.00	0
合計			0	

クラック 西側

想定数量計算書				
場所	想定範囲 (㎡)	面積比率	低減率	計 (㎡)
想定箇所	118.3465	0.0482	70%	3.99
面積比率算定				
場所	調査数量 (㎡)	調査面積 (㎡)	面積比率	
調査箇所	2.65	54.9640	0.0482	2.65
合計			6.64	

クラック

番号	幅	長さ (m)	備考
1	0.30	0.50	
2	0.30	1.45	
3	0.90	0.70	

凡例

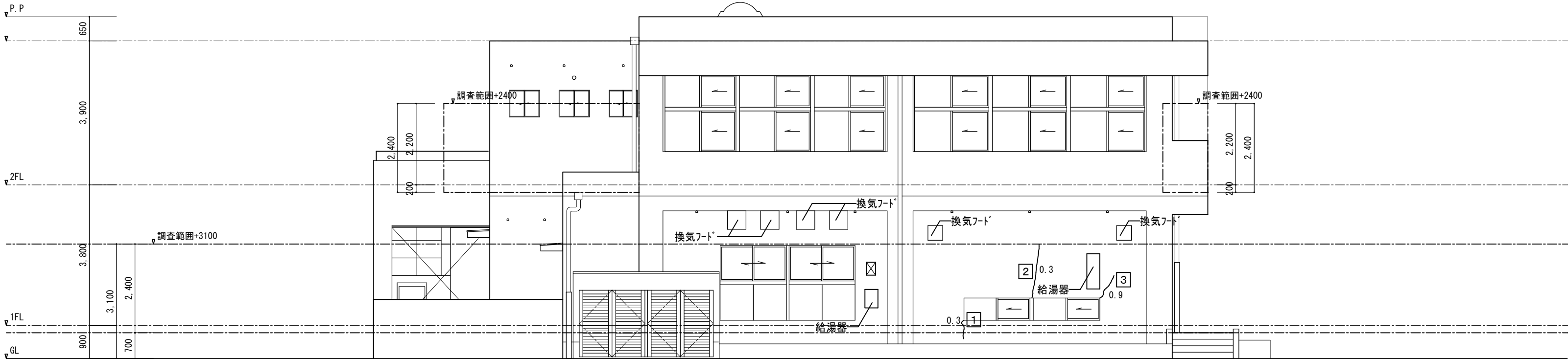
モルタル浮き ⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗

クラック ㉘㉙㉚

クラック ㉛㉜㉝

クラック ㉞㉟㊱㊲

クラック ㊳㊴



西側立面図 1/100

	徳島県土整備部営繕課	●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	B-026	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号
		●図面名	調査立面図-3	●縮尺	1/100	

モルタル浮き					
番号	計 算 式				備考
①	0.20	×	0.30		狭幅部
②	0.17	×	0.50		狭幅部
③	0.17	×	0.50		狭幅部

モルタル浮き (0.25㎡未満) 南側				
想定数量計算書				
場所	想定範囲(㎡)	面積比率	低減率	計 (箇所)
想定箇所	148.0699	0.00	70%	0
面積比率算定				
場所	調査数量(箇所)	調査面積(㎡)	面積比率	
調査箇所	0	80.7134	0.00	0
合計				0

モルタル浮き (0.25㎡以上) 南側				
想定数量計算書				
場所	想定範囲(㎡)	面積比率	低減率	計 (㎡)
想定箇所	148.0699	0.00	70%	0
面積比率算定				
場所	調査数量(㎡)	調査面積(㎡)	面積比率	
調査箇所	0	80.7134	0.00	0
合計				0

狭幅部 南側				
想定数量計算書				
場所	想定範囲(㎡)	面積比率	低減率	計 (㎡)
想定箇所	148.0699	0.0161	70%	1.67
面積比率算定				
場所	調査数量(㎡)	調査面積(㎡)	面積比率	
調査箇所	1.30	80.7134	0.0161	1.30
合計				2.97

クラック 南側				
想定数量計算書				
場所	想定範囲(㎡)	面積比率	低減率	計 (㎡)
想定箇所	148.0699	0.0248	70%	2.57
面積比率算定				
場所	調査数量(㎡)	調査面積(㎡)	面積比率	
調査箇所	2.00	80.7134	0.0248	2.00
合計				4.57

クラック			
番号	幅	長さ(㎡)	備考
1	0.30	0.95	
2	0.30	1.05	

凡例

モルタル浮き

2021222324252627

狭幅浮き

A B C

クラック

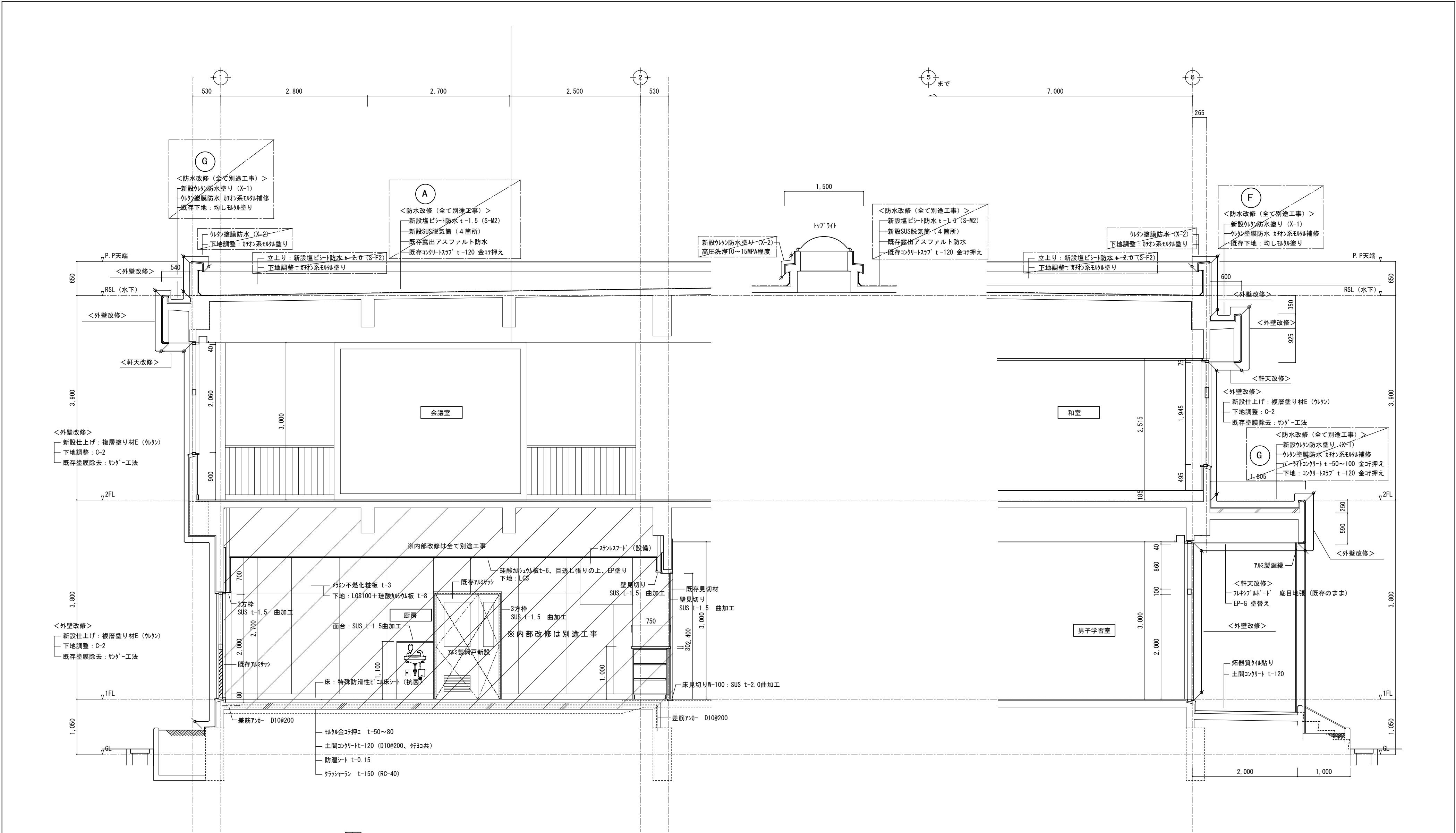
191011

爆裂

△

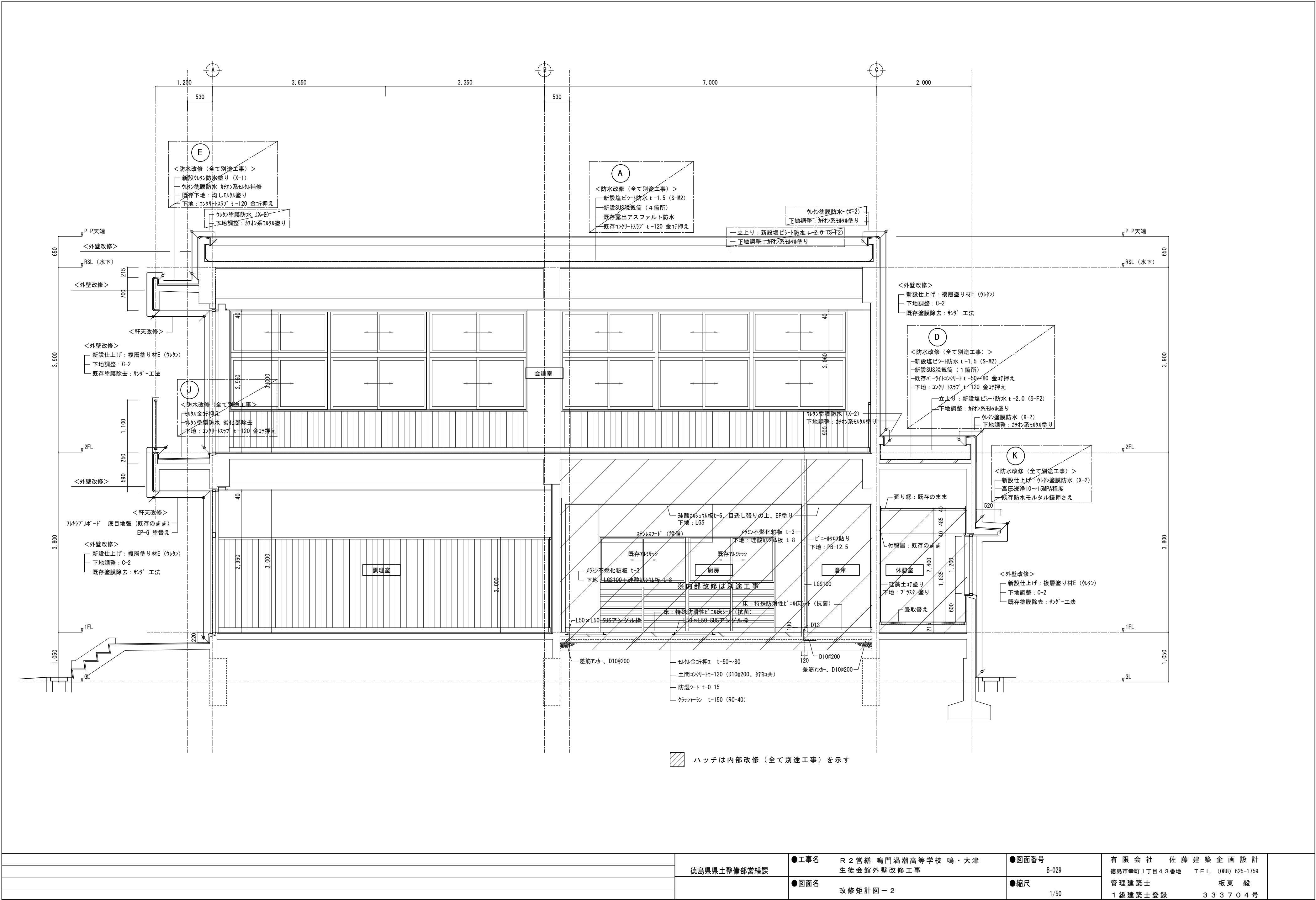


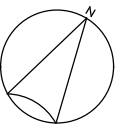
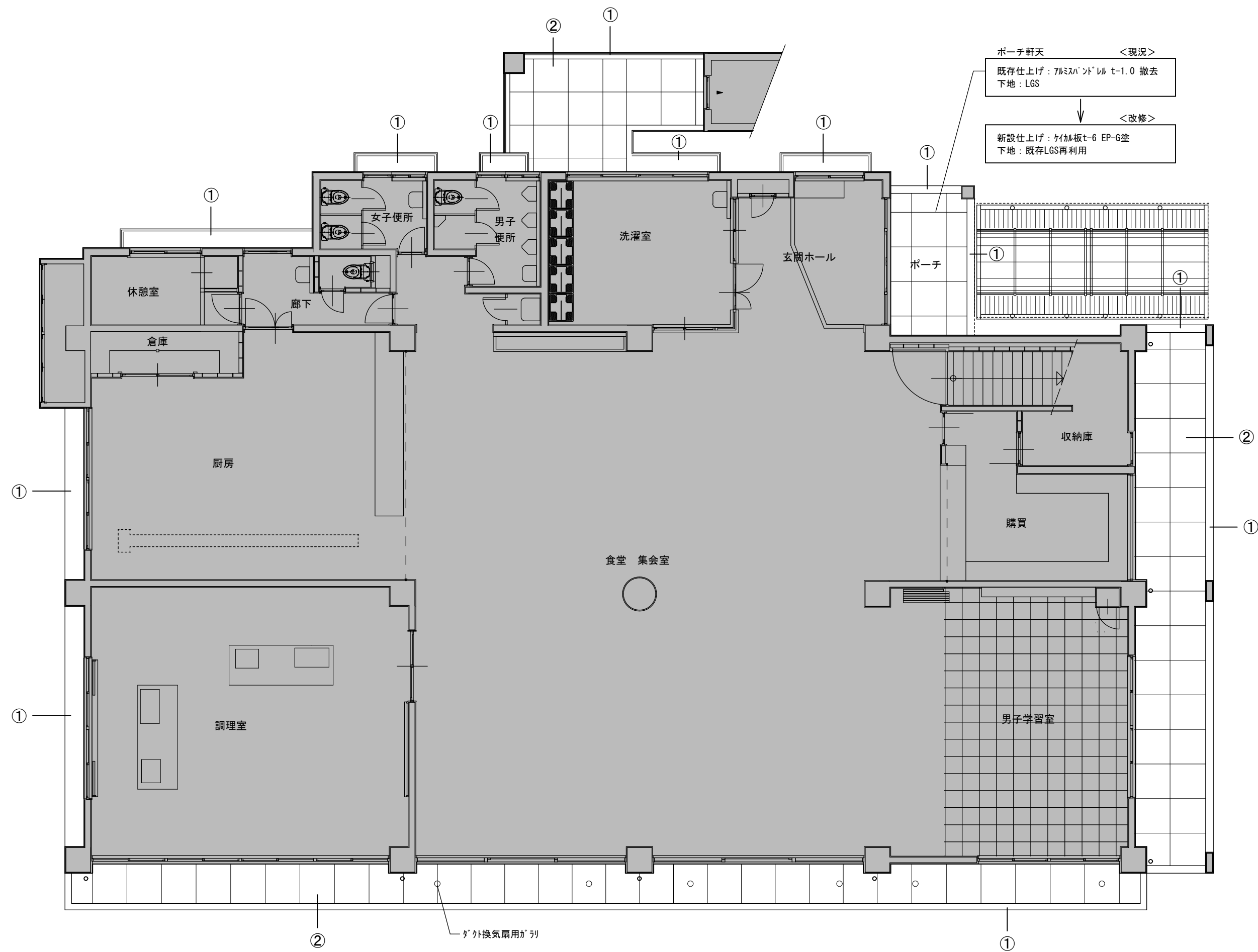
南側立面図 1/100



 ハッチは内部改修（全て別途工事）を示す

	徳島県土整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-028	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759
		●図面名 改修矩計図 - 1	●縮尺 1/50	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号

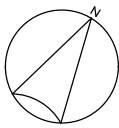




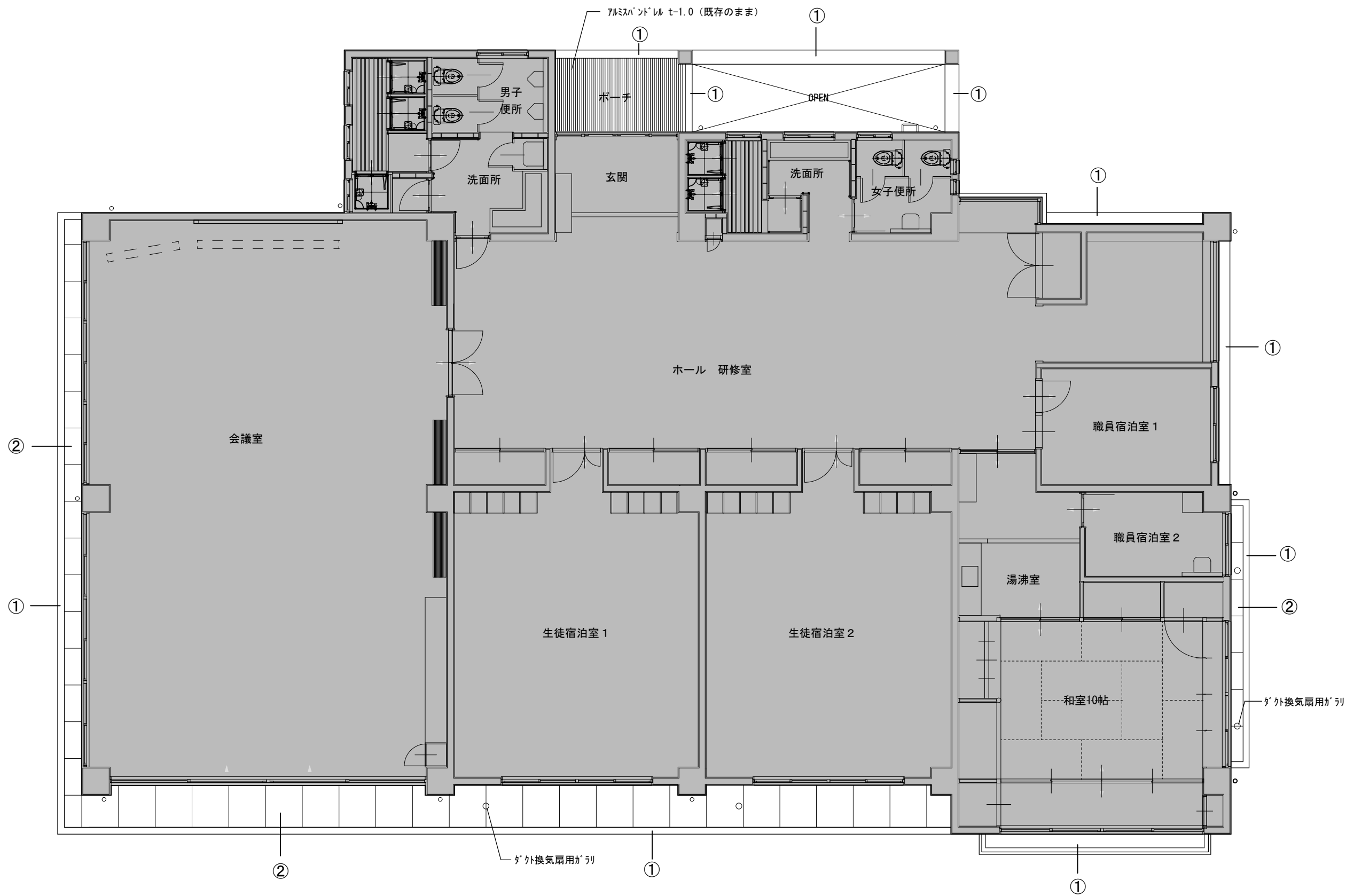
■改修仕上りリスト	
①	新設仕上げ：複層塗り材E（グレタ） 下地調整：C-2 既存塗膜除去：ササグ-工法
②	新設仕上げ：EP-G塗装 下地調整：RB種 既存フレイグ・フレット-5 再利用

施工対象外

	徳島県土整備部営繕課	●工事名 R2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-030	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759	
		●図面名 改修1階天井伏図	●縮尺 1/100	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号	

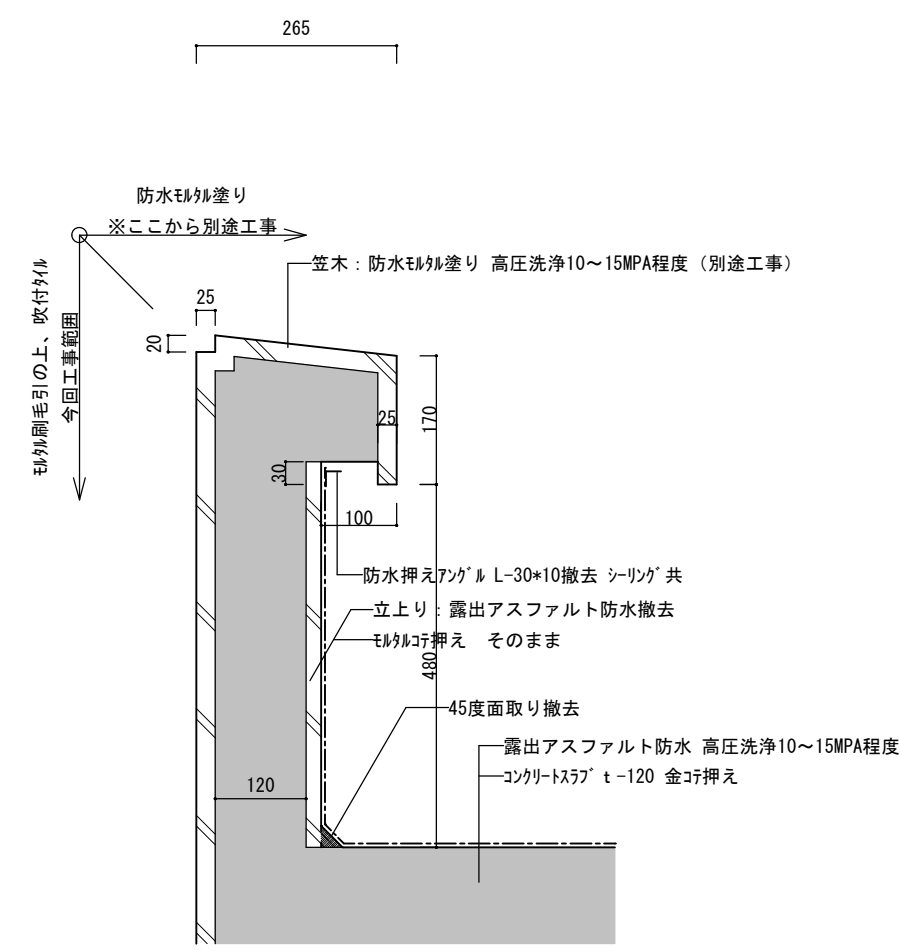
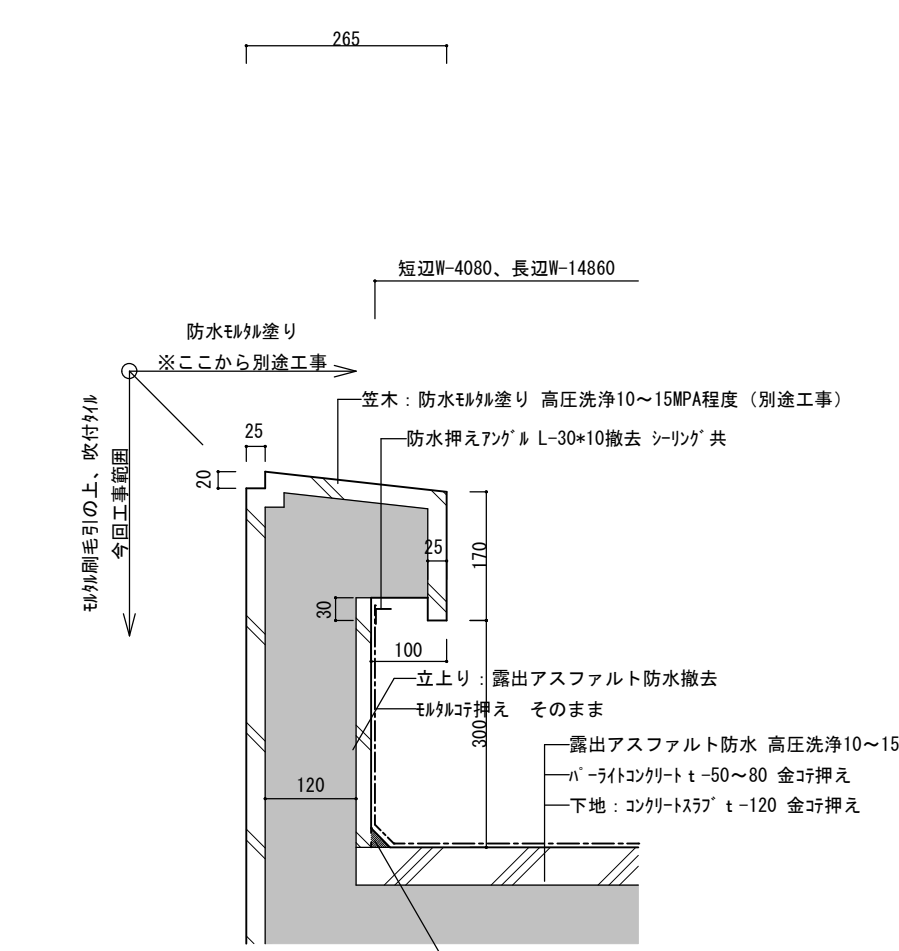
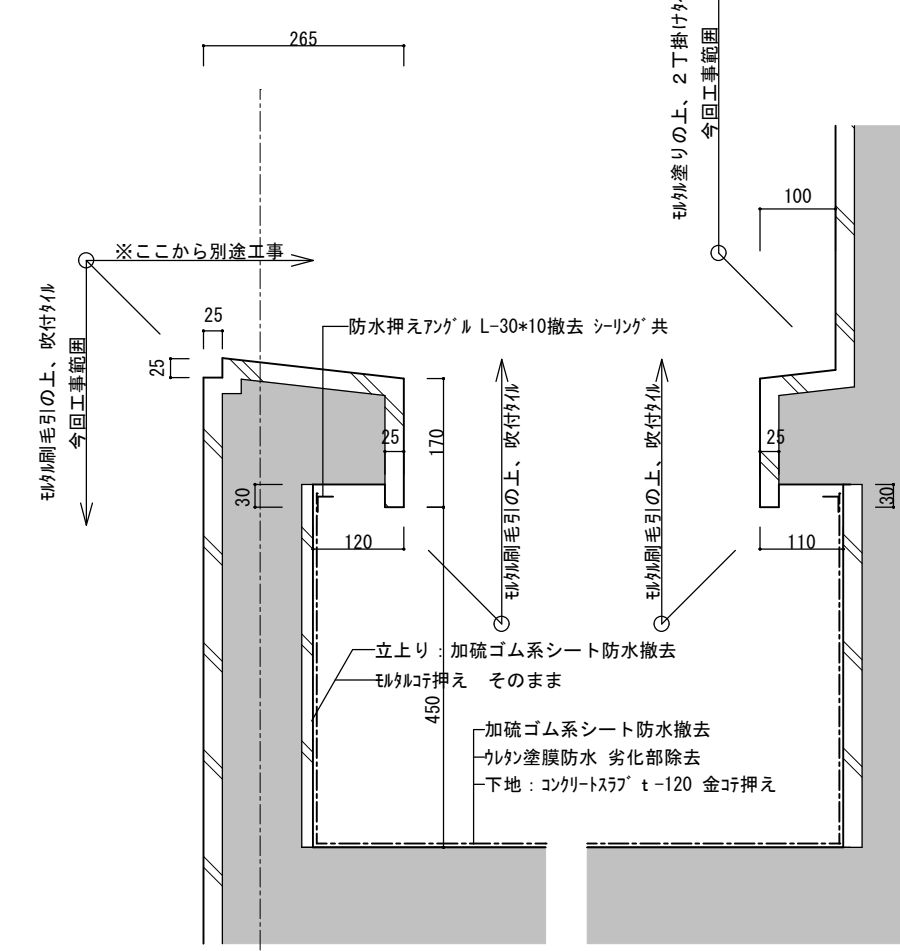
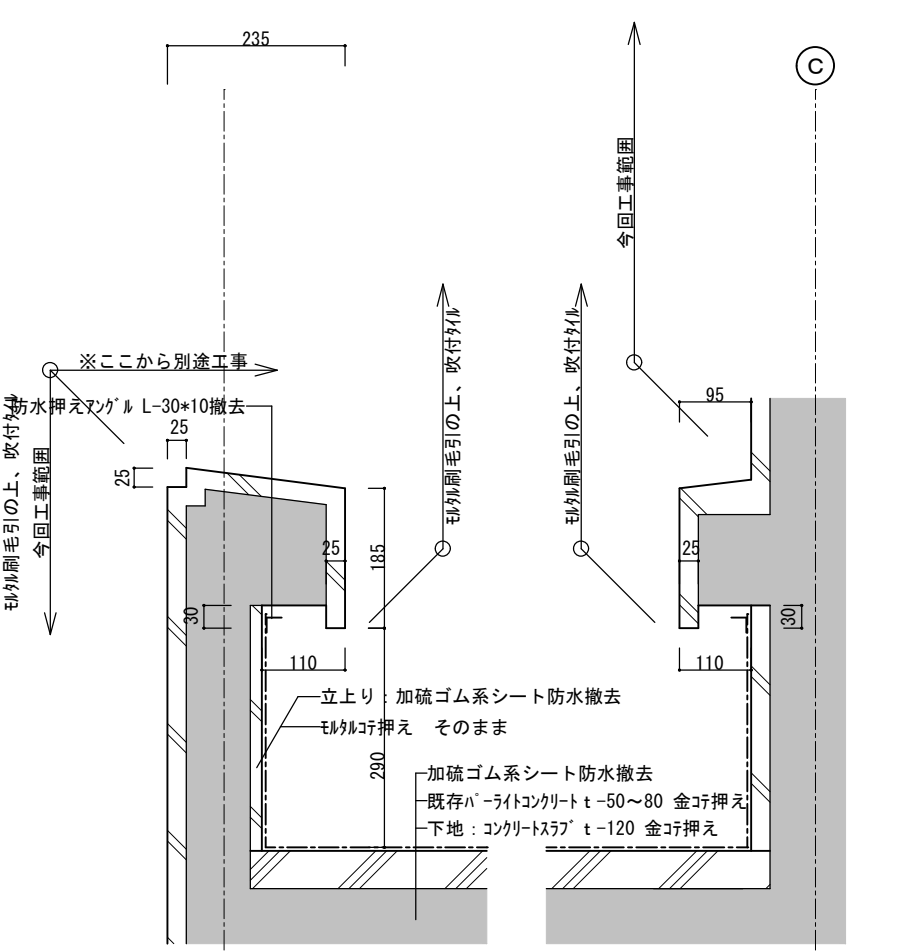
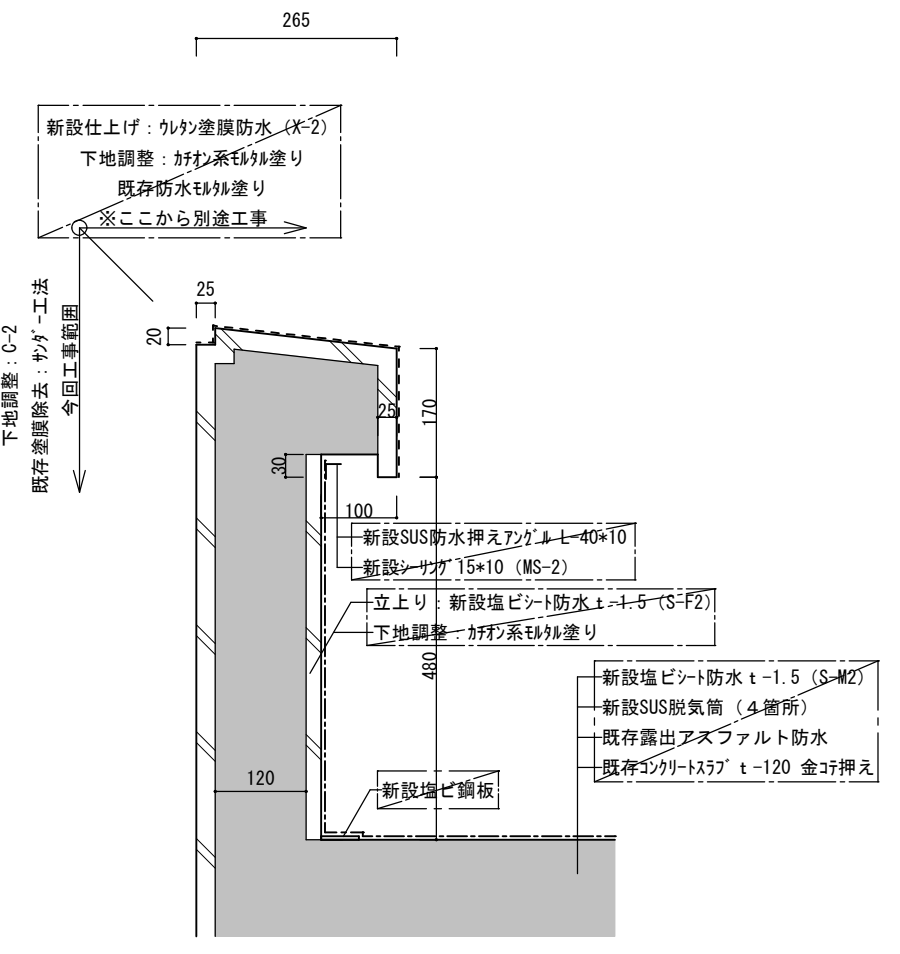
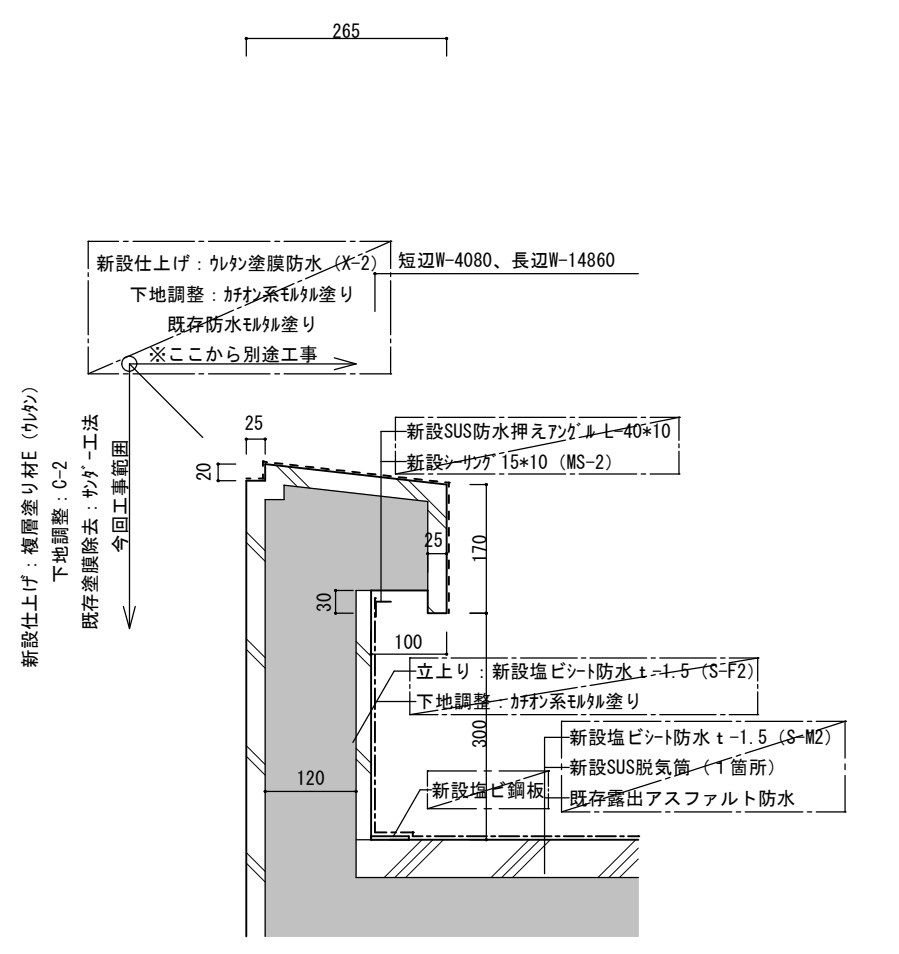
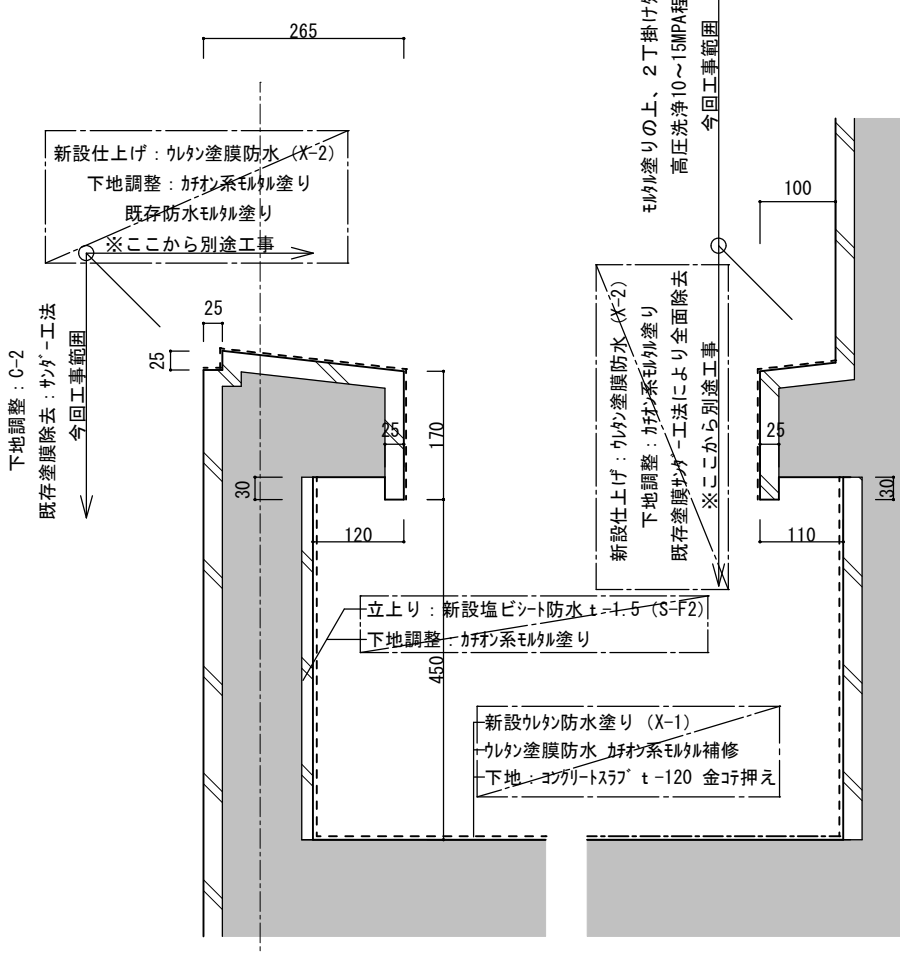
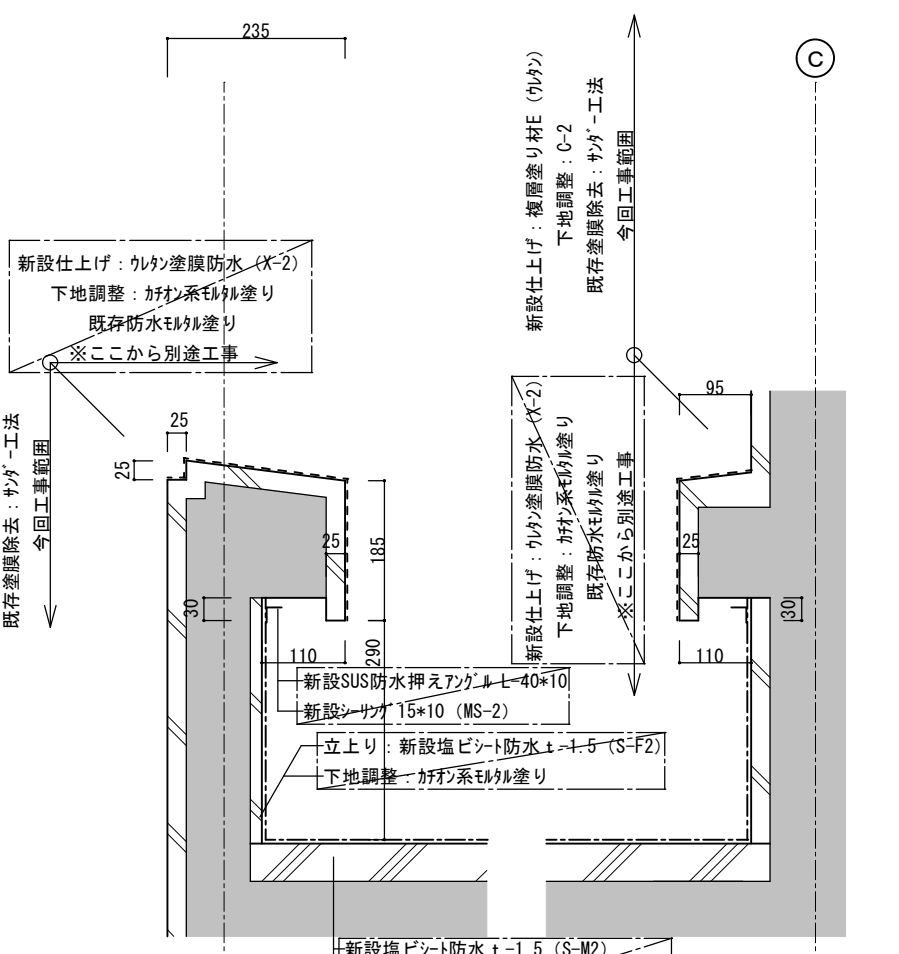


■改修仕上りリスト	
①	新設仕上：複層塗リ材E（グレタ） 下地調整：C-2 既存塗膜除去：ササグ-工法
②	新設仕上：EP-G塗装 下地調整：RB種 既存フルキアグ 姉'-ト't-5 再利用



施工対象外

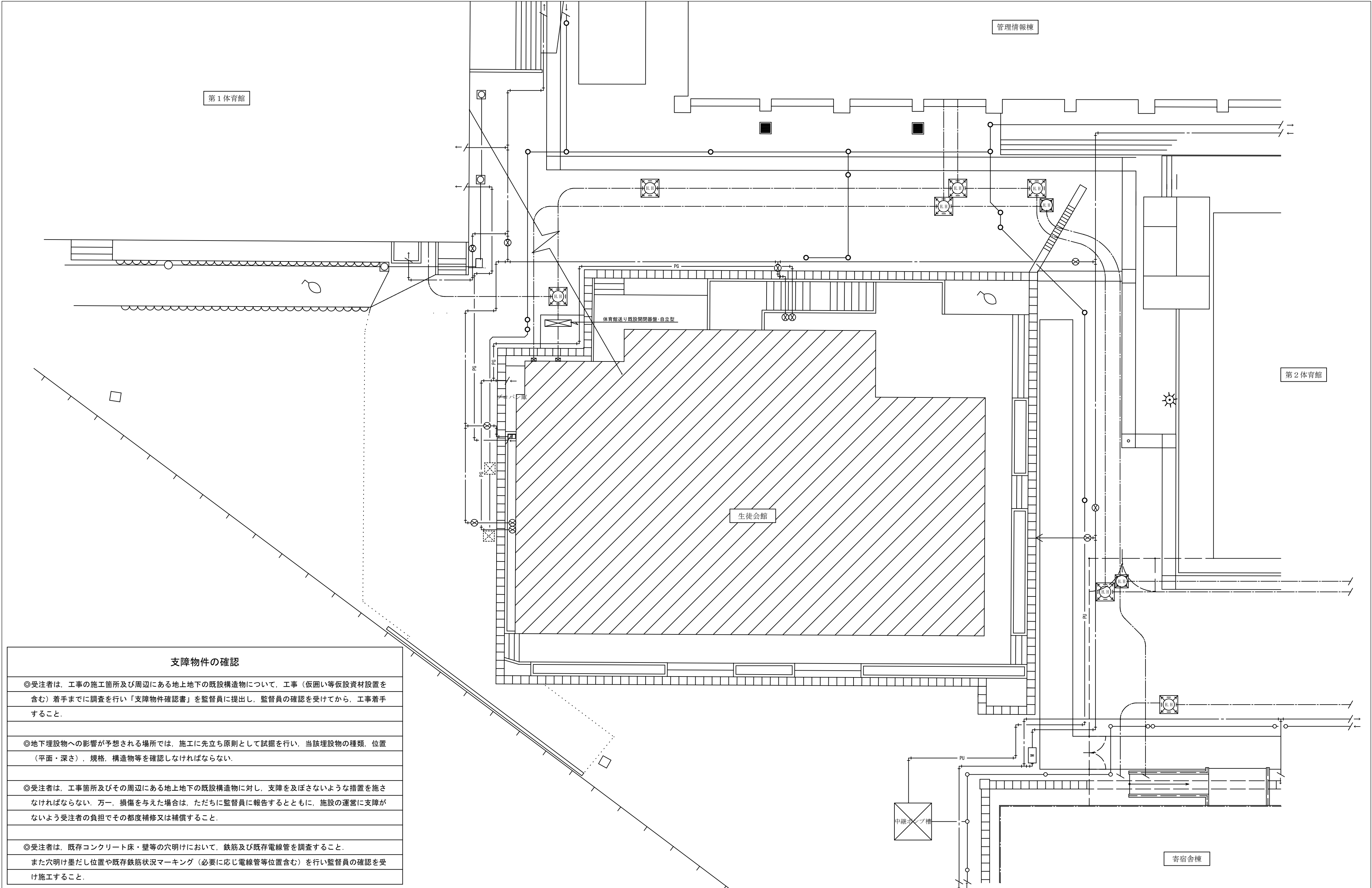
	徳島県土整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B-031	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759	
		●図面名 改修2階天井伏図	●縮尺 1/100	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号	

A	大屋根パラペット廻り詳細図	1/10	<撤去>	B	北側屋根パラペット廻り詳細図	1/10	<撤去>	C	玄関ホール屋根パラペット廻り詳細図	1/10	<撤去>	D	休憩室屋根パラペット廻り詳細図	1/10	<撤去>
 ※特記なき限り外壁以外は別途工事				 ※特記なき限り外壁以外は別途工事				 ※特記なき限り外壁以外は別途工事				 ※特記なき限り外壁以外は別途工事			
A	大屋根パラペット廻り詳細図	1/10	<改修>	B	北側屋根パラペット廻り詳細図	1/10	<改修>	C	玄関ホール屋根パラペット廻り詳細図	1/10	<改修>	D	休憩室屋根パラペット廻り詳細図	1/10	<改修>
 ※特記なき限り外壁以外は別途工事				 ※特記なき限り外壁以外は別途工事				 ※特記なき限り外壁以外は別途工事				 ※特記なき限り外壁以外は別途工事			
								徳島県土木整備部営繕課		●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事		●図面番号 B-032		有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759	
										●図面名 撤去改修部分詳細図－ 1		●縮尺 1/10		管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号	

E	ベランダ底（南側）パラペット廻り詳細図	1/10	<撤去>	F	庇屋根（東側）パラペット廻り詳細図	1/10	<撤去>	G	庇（西側）パラペット廻り詳細図	1/10	<撤去>	H	東側庇パラペット廻り詳細図	1/10	<撤去>		
※特記なき限り外壁以外は別途工事				※特記なき限り外壁以外は別途工事				※特記なき限り外壁以外は別途工事				※特記なき限り外壁以外は別途工事					
E	ベランダ底（南側）パラペット廻り詳細図	1/10	<改修>	F	庇屋根（東側）パラペット廻り詳細図	1/10	<改修>	G	庇（西側）パラペット廻り詳細図	1/10	<改修>	H	東側庇パラペット廻り詳細図	1/10	<改修>		
※特記なき限り外壁以外は別途工事				※特記なき限り外壁以外は別途工事				※特記なき限り外壁以外は別途工事				※特記なき限り外壁以外は別途工事					
								徳島県土木整備部管轄課		●工事名		R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津生徒会館外壁改修工事		●図面番号		B-033	
										●図面名		撤去改修部分詳細図－2		●縮尺		1/10	
														有限会社 佐藤建築企画設計		徳島市幸町1丁目43番地 TEL (088) 625-1759	
														管理建築士		板東 毅	
														1級建築士登録		333704号	

I	玄関庇パラペット廻り詳細図 1/10	<撤去>	J	2階ベランダ（南側）パラペット廻り詳細図 1/10	<撤去>	K	小庇（共通）廻り詳細図 1/10	<撤去>			
※特記なき限り外壁以外は別途工事			※特記なき限り外壁以外は別途工事			※特記なき限り外壁以外は別途工事					
I	玄関庇パラペット廻り詳細図 1/10	<改修>	J	2階ベランダ（南側）パラペット廻り詳細図 1/10	<改修>	K	小庇（共通）廻り詳細図 1/10	<改修>			
※特記なき限り外壁以外は別途工事			※特記なき限り外壁以外は別途工事			※特記なき限り外壁以外は別途工事					
						徳島県土整備部営繕課	●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	B-034	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759
							●図面名	撤去改修部分詳細図－3	●縮尺	1/10	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号

A	大屋根ドレイン廻り詳細図 1/10	< 撤去 >	H	東側底中継ドレイン廻り詳細図 1/10	< 撤去 >					
※特記なき限り外壁以外は別途工事			※特記なき限り外壁以外は別途工事							
A	大屋根ドレイン廻り詳細図 1/10	< 改修 >	H	東側底中継ドレイン廻り詳細図 1/10	< 改修 >					
※特記なき限り外壁以外は別途工事			※特記なき限り外壁以外は別途工事							
			徳島県土整備部営繕課		●工事名	R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号	B-035	有限会社 佐藤建築企画設計	
					●図面名	撤去改修部分詳細図 - 4	●縮尺	1/10	徳島市幸町1丁目4-3番地 TEL (088) 625-1759	
									管理建築士 板東 毅	
									1級建築士登録 333704号	



支障物件の確認
◎受注者は、工事の施工箇所及び周辺にある地上地下の既設構造物について、工事（仮囲い等仮設資材設置を含む）着手までに調査を行い「支障物件確認書」を監督員に提出し、監督員の確認を受けてから、工事着手すること。
◎地下埋設物への影響が予想される場所では、施工に先立ち原則として試掘を行い、当該埋設物の種類、位置（平面・深さ）、規格、構造物等を確認しなければならない。
◎受注者は、工事箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物に対し、支障を及ぼさないような措置を施さなければならない。万一、損傷を与えた場合は、ただちに監督員に報告するとともに、施設の運営に支障がないよう受注者の負担でその都度補修又は補償すること。
◎受注者は、既存コンクリート床・壁等の穴明けにおいて、鉄筋及び既存電線管を調査すること。 また穴明け墨だし位置や既存鉄筋状況マーキング（必要に応じ電線管等位置含む）を行い監督員の確認を受け施工すること。

	徳島県県土整備部営繕課	●工事名 R 2 営繕 鳴門渦潮高等学校 鳴・大津 生徒会館外壁改修工事	●図面番号 B - 036	有 限 会 社 佐 藤 建 築 企 画 設 計 徳島市幸町1丁目4-3番地 T E L (088) 625-1759
		●図面名 支 障 物 件 確 認 図	●縮尺 1/150	管 理 建 築 士 板 東 毅 1 級 建 築 士 登 録 3 3 3 7 0 4 号